

野田 恵 剛*
Keigo NODA *



ザードスプラムの選集 (I)

—中期ペルシア語のテキストと訳—

Selections of Zadspram (I)

—A Pahlavi Text—

本書は一般に「ザードスプラムの選集」と呼ばれ、9世紀に成立したとされる中期ペルシア語のテキストである。著者はジュワーンジャムの子ザードスプラムと呼ばれる人物で、本書の冒頭にこの名がある。

内容は、世界の創造、ゾロアスターの伝説（伝記）、人間の体の作り、終末論など多岐にわたり、「アヴェスタ」やザンド（中期ペルシア語の訳注）からの引用を多く含み、類書の「ブンダヒシュン」と比較される。「ブンダヒシュン」が多くの伝承を組み合わせで編集され、やや雑多な寄せ集めの感があるのに対し、「ザードスプラムの選集」の方は一人の手になるもので比較的まとまりを見せ一貫性がある。ただゾロアスター教の教義の話になると思弁的になるが、これは「ブンダヒシュン」には見られない特徴であろう。Gignoux et Tafazzoli の本には類似箇所が詳しく注記されている。

本稿のテキストと訳は原則として *Anthologie de Zadspram*, Ph. Gignoux et A. Tafazzoli, (Paris 1993) のテキストとフランス語訳に基づいている。Gignoux et Tafazzoli のテキストは K35（コペンハーゲン）と B.T. Anlesaria の編集した刊本にもとづいている。本稿ではさらにフランクフルト大学の Thesaurus Indogermanischer Text- und Sprachmaterialien (TITUS) にある L. Paul の編集したテキスト (<http://titus.uni-frankfurt.de/texte/etcs/iran/miran/mpers/zadspram/zadsp.htm>) も参考にした。本書にはすでに19世紀末に *Sacred Texts of the East* のシリーズに West による部分訳がある。

Chapter 0

ēn ayādgar <ī> nibištāg wizīdagihā ī Zādspram
ī Gušn-jamān xwānēnd. šnāyišn ī dādār Ohrmazd
ud Amahraspandān ud hamāg yazadān ī mēnōgān
ud yazadān ī gētīgān. gōwišn ī hērbed Zādspram ī
Gušn-jamān ī nēmroz.

Chapter 1 abar gumēzišn ī Spenāg Mēnōg ud Gannāg Mēnōg

(1) Hād pad dēn ōwōn paydāg kū rōšnīh azabar

序

この書かれた記録はグシュン・ジャムの子ザードスプラムの選集と呼ばれる。主オフルマズドとアマフラスバンド諸神と全ての霊界と地界の神々に称賛あれ。南方出身の教師、グシュン・ジャムの子ザードスプラムの言葉。

第1章 スペナーグ・メーノグとガンナーグ・メーノグの混合について

(1) デーンに明らかなように、光明は上に、

* 中部大学全学共通教育部全学英語教育科

ud tārīgīh azēr u-šān mayānag ī har dō wišādagīh būd. (2) Ohrmazd andar rōšnīh ud Ahreman andar tārīgīh. ud Ohrmazd <az> astīh ī Ahreman <ud> madan-iz ī ō pahikār āgāh. Ahreman az astīh ī rōšnīh <ud> Ohrmazd nē āgāh būd. (3) Ahreman andar tom ud tārīgīh ō frōd kustān hamē raft. did handāzišnīg ul ō abar āmad u-š tēx-ē ī rōšnīh frāz dīd. ud jud-gōhrīh ī xwēš* rāy tuxšīd kū awiš rasēd u-š ham ōwōn padīš andar kāmgarīhēd* ciyōn pad-iz tārān.

(4) ka frāz ō wimand mad, Ohrmazd abāz dāstan ī Ahreman az xwēš šahr rāy frāz ō ham-rānīh mad u-š pad abēzag gōwišn <ī> yazadīg stardag kard u-š abāz ō tom abgand. pāsbanīh az druz rāy mēnōgīhā andar bālist* mēnōg <ī> asmān, āb, zamīg, [āb] urwar, gōspand, mardōm ud ātaxš brēhēnīd, u-š 3000 sāl dāšt.

(5) Ahreman-iz andar tom abzār hamē ārāst, ud pad sar ī sē hazār sāl abāz ō wimand āmad, <ud> padistād ud drāyīd kū zanam tō, zanam dāmān ī tō [rāy], dām-dād <ī> mēnōgīg* <ī> tō kē Spenāg Mēnōg hē. harwisṣ pad ān bē murnjēnam.

(6) Ohrmazd pāsoxēnīd kū nē, druz, harwisṣ-kardār hē.

(7) did Ahreman padistād kū bē hāzēm harwisṣ axw ī astōmand ō adōstīh ī tō ud ō dōstīh ī man.

(8) Ohrmazd pad mēnōg-xradīh dīd kū ān-iz ī Ahreman padistād tuwānīg pad kardan agar nē brīnōmand [4] zamānag ī kōxšīšn.

(9) u-š [bē aziš] zamān bē ō ayārīh xwāst. cē-š dīd kū Ahreman pad mayānjīgīh ī ēc rōšnān* abar nē ēstēd. zamān ast har dōān pad ham-ayārīh ud rāst-rāyēnīdārīh awiš niyāz.

(10) u-š pad sē zamān kard ī har zamān-ē sē

暗闇は下にあり、両者の間には隙間があった。

(2) オフルマズドは光明の中におり、アフレマンは暗闇の中にいた。オフルマズドはアフレマンの存在と（それが）戦いに来ることを知っていたが、アフレマンは光明とオフルマズドの存在を知らなかった。(3) アフレマンは深い地下の暗い闇の中で暮らしていたが、ふとしたことから上にあがってきて一条の光明を目にした。アフレマンはその邪悪な性質のために、それを手に入れて闇と同じく支配したいと願った。

(4) (アフレマンが) 境界に近づいてきたとき、オフルマズドはアフレマンを自分の王国に入れないようにするため、戦いに臨み、清浄な神の言葉でアフレマンを昏倒させ、闇の中に投げ返した。ドルズから王国を守るため、天と水と地と植物と動物と人間と火の神霊を高い所で霊的に創り、3000年間保持した。

(5) アフレマンも暗闇の中で武器を準備し、3000年の終わりに再び境界へやってきて、脅して言った「お前を殺してやる。お前の被造物を滅ぼしてやる。スペナグ・メーノグたるお前のメーノグ的（霊的）な被造物を（滅ぼしてやる）。すべてをその（武器）で破壊してやる。」

(6) オフルマズドは答えた「いや、ドルズよ！お前は全能ではない。」

(7) ふたたびアフレマンは脅した「物質界のすべての生き物がお前を憎み、わしを愛するようにしてみせてやる。」

(8) もし戦いの期間が有限でなければアフレマンが（やるぞと）脅していることは実行可能なのだとオフルマズドはメーノグ的な知恵で見取った。

(9) そこでザマーン（時間）を助けとして呼んだ。なぜならアフレマンはいかなる光明（星辰）の仲介にも同意しないと見たからである。ザマーンは両者の協力と正しい手続きに関して必要なものである。

(10) 彼は時間を3つに分け、1つの期間が

hazārag.

(11) Ahreman abar ēstād.

(12) Ohrmazd dīd kū ka Ahreman parwastag kardan nē šāyēd, hamē ka xwāhēd, abāz ō xwēš buništ* ī tārīgīh šawēd <ud> abzār ī wēš ārāyēd* <ud> afrazām pahikār bawēd, u-š pas az zamān kardan ahunawar frāz srūd.

(13) u-š pad ahunawar 3 ēwēnag awiš nimūd.

(14) fradom kū har tis ān frārōn [ī] Ohrmazd kām.

(15) az* ēn* paydāg kū ka ān ī frārōn Ohrmazd kām, paydāg kū tis ast ī nē andar kām ī Ohrmazd, acār ān az buništ*-ē ī jud-gōhr.

(16) dudīgar ēn kū kē ān kunēd ī Ohrmazd kām ā-š* mizd <ud> pādāšn xwēš, ōy kē nē ān kunēd ī Ohrmazd kām ā-š* puhl <ud> pādīfrāh xwēš.

(17) az ēn nimāyīhēd kirbakkarān mizd ud wināhgārān pādīfrāh ud mādayān ī wahišt ud dušox [aziš].

(18) sidīgar nimūd kū xwadāyīh ī Ohrmazd ōy abzāyēnēd ī ō driyōšān [wizārēd petyāragōmandīh].

(19) u-š nimūd kū ast-xīrān ō niyāzīg-xīrān ayār bawīšn, ciyōn āgāh-dahišnān ō anāgāhān hammōxtan, tuwānīg-xwāstagān ō niyāzīg-xwāstagān rādīhā dādan ī xwēš frayād-dast<īh> ī Ohrmazd dāmān ēk ō did andar kōxšīšnīg ardīg.

(20) ciyōn frašgird-kardārīh pad ēn 3 tis šāyēd būdan.

(21) ast fradom rāst-dēnīh, ī xwad āstawānīh ī abar 2-buništ[k]īh pad ān ristag ud brahm, kū Ohrmazd hamāg wehīh <ud> awattārīh, u-š kām wisp frārōn, Ahreman wisp wattārīh <ud> awehīh.

(22) dudīgar ēmēd ī mizd <ud> pādāšn ī

3000年であった。

(11) アフレマンは同意した。

(12) オフルマズドは、アフレマンを封じ込めることができれば、アフレマンは好きな時に暗闇の底に戻って多くの武器を用意し無限の戦いが起こることを予見して、期間を定めた後アフナワル呪を唱えた。

(13) そしてアフナワルによって3種のことがらを彼に示した。

(14) 第1に、すべて正しいものはオフルマズドの意志であること。

(15) ここから明らかなように、正しいものがオフルマズドの意志であるとするならば、オフルマズドの意志でないものが存在し、それは必然的に性質の異なった原理に由来するものであることは明白である。

(16) 第2に、オフルマズドの意志を実践するものは報酬と報いを得、オフルマズドの意志を実行しない者は罪と罰を得ること。

(17) これによって善行者の報いと悪行者の罰と天国と地獄の存在理由が示された。

(18) 第3に、貧者に（助けを与える）者はオフルマズドの支配を増大させることを示した。

(19) （つまり）富者は貧者に助けを与えるべきであることを示したが、これはちょうど知識を持つものが無知なものに教えたり、金持ちが貧乏人に気前よく自分の援助を与えたりするのと同じで、オフルマズドの被造物の助けはたがいの激しい争いの中にある。

(20) また同様にフラシュギルド（世界の建て直し）の完成は次の3つによって起こる。

(21) 第1は正しいデー（正教）、すなわち自ら2つの原理が存在すること、つまりオフルマズドはすべて善性で悪性ではなく、その意志はすべて正しいこと、（一方）アフレマンはすべて悪性で善性でないことを信じることである。

(22) 第2は、善行者への報酬と報いの希望、

kirbakkarān ud bīm ī az puhl <ud> pādīfrāh ī bazakkarān, tuxšīdan pad kirbag, pahrēxtan ī az wināh.

(23) sidīgar ham-ayārīh būdan ī dāmān ēk abāg did ud az ham-ayārīh ham-spāhīh, az ham-spāhīh pērōzīh ī abar dušman bawēd, ī xwad frašgird.

(24) pad ēn gōwišn stard būd, abāz ō tom ōbast.

(25) Ohrmazd dām tanōmandīhā bē ō gētīg dād, fradom asmān, dudīgar āb, sidīgar zamīg, cahārom urwar, panjom gōspand, šasom mardōm, ud ātaxš andar wisp būd pargandag hāmīst(?) pad šaš gōhrag, ī har gōhrag-ē drang ī bē abar dādan and būd, guft ēstēd, cand mij-ē ī ka ēk pad did frōd nihēnd.

(26) 3000 sāl dām tanōmand ud afrāz-raftār būd. xwaršēd, māh, starān ēstād hēnd andar bālist awazišnīg.

(27) pad zamānag sar Ohrmazd nigerīd kū cē sūd ast az dādan ī dām ka apōyišnīg, arawišnīg, awazišnīg. u-š pad ayārīh ī Spihr ud Zurwān dām frāz brēhēnīd.

(28) Zurwān <nē> ādūg būd kū-š dām ī Ohrmazd rawāg kardan, bē az rawāgīh ī Ahreman dām. cē buništān ēk ō did wizāyišnīg ud padīrag-ēstišnīg būd hēnd.

(29) u-š frazām-nigerīhā abzār-ē ī az xwad gōhr ī tārigīh, kē-š nērōg ī Zurwānīg padīš paywastag, ud pōst ēwēnag ī <wa>zagīg [ud] syā ud ādurestar-gōn, frāz ō Ahreman burd.

(30) u-š pad frāz-barišnīh guft kū pad awēšān zay abāgīh Āz ēd ī tō bē jōyēd, xwad pad suy frōd mīrēd, agar pad sar ī 9000 sāl, ciyōn-at padistād ud pašt abar kard, zamān abar kard, nē frazāmēnīd.

悪行者に対する罪と罰の恐れ、善行に努め、悪行をなさないことである。

(23) 第3は、被造物がたがいに協力し合うこと、協力から軍の協働があり、軍の協働から敵に対する勝利があり、これこそがフラシュギルド（世界の建て直し）である。

(24)（アフレマンは）この言葉で卒倒し、再び暗闇に落ちた。

(25) オフルマズドは被造物を肉体を持つ（物質的な）ものとしてゲーティグ界のために創った。初めに天、次に水、3番目に地、4番目に植物、5番目に動物、6番目に人間。火は6種の物質すべての中に撒かれた。それぞれの物質を創る時間は瞬きするほどの時間だったと言われている。

(26) 3000年間被造物は肉体をもち、不動であった。太陽と月と星は天頂で不動のまま動かなかった。

(27) 3000年期の終わりにオフルマズドは、もし被造物が走らず、歩かず、動かないならば被造物の創造にどんな利益があるのだろうかと考えた。そこでスピフル（天空）とズルワーン（時間）の助けをかりて被造物を創造した。

(28) ズルワーンはアフレマンの被造物を動かすことなくオフルマズドの被造物を動かすことができなかった。なぜなら両原理はたがいに有害で対立しているからである。

(29) 終末を予見して、彼（ズルワーン）は暗闇と同じ物質でできた武器をアフレマンに与えた。というのはその物質はズルワーンの力と結びついていたからで、それはカエルの皮膚のように黒くて灰色であった。

(30)（武器を）与える際にこう言った「もし9000年の終わりに、お前が（することを）約束して、契約し、期限を定めたことを完成させなければ、この武器の助けでアーズ（食欲）魔はお前のものをむさぼり食らい、お前自身は

(31) pad ham zamān Ahreman az ham-zōrān
hammis bē ō star-pāyag āmad.

(32) bun ī asmān pad star-pāyag dāšt, az ānōy
frōd ō tuhīgīh āhixt, ī bērōn*(?) ī buništ ī rōšnān ud
tārān, ud gyāg ī ardīg kē-š tazišn ī har dōān padiš.

(33) u-š tārīgīh ī abāg xwēš dāšt andar ō asmān
āwurd, asmān ōwōn ō tom āhixt kū andarōn ī aškōb
ī asmān cand 3-ēk-ē azabar star-pāyag bē rasīd.

Chapter 2 abar andar āmadan ī Ahreman ō dām

(1) pad dēn ōwōn paydāg kū māh Frawardīn, rōz
Ohrmazd, pad nēmrōz frāz ō wimand ī asmān mad.
(2) asmān jud-gōhrīh rāy ōwōn bē tarsīd ciyōn mēš
az gurg larzēd. Ahreman tābišnīg ud sōzišnīg padiš
abar āmad.

(3) pas ō āb mad ī azēr <ī> zamīg winnārd u-š
tārīgīh ud jud-mizagīh abar burd.

(4) ud mayān ī zamīg abar āmad, (5) ciyōn mār
homānāg ī az sūrāg-ē abar āyēd. ud hamāg zamīg
wizandag* andar ēstād. ud ān widarag kū abar āmad
xwad ast rāh ī ō dušox kē pad ān dwārēnd dēwān
<ud> druwandān.

(6) pas ō urwar mad. (7) ciyōn ēk bun būd kē-š
bālāy cand pay-ē, ud anazg, apōstag, ud tarr ud
šīrēn. u-š wisp sardag zōr ī urwarān andar cihr dāšt
ud pad nazdīkīh ī mayānag ī zamīg būd. pad ham
zamān bē hōšīd.

(8) pas ō gāw mad ī ēk-dād. (9) ciyōn-aš bālāy
ciyōn Gayōmard, pad bār ī āb ī Dāitī, mayānag ī
zamīg ēstād. u-š az Gayōmard dūrīh cand bālāy ī
xwēš būd. az-iz bār ī āb ī Dāitī pad ham paymān dūr
būd. ud mādag* <ī> spēd ud rōšn būd ciyōn mār.
ciyōn petyārag abar mad, Ohrmazd mang ī bang-

飢えのために死ぬだろう。」

(31) すぐにアフレマンは仲間とともに星辰
界に来た。

(32) 天の底を星辰界でつかみ、そこから下
の虚空(隙間)の方へ(天の底を)引っ張った。(虚
空は) 光明の底と暗闇の外で、そこは戦いの場
で両者の戦いが行なわれた。

(33) 彼 (アフレマン) は自分と共にもって
いた暗闇を天に持ち込み、天を暗闇の方へ引っ
張り、天の天井 (?) の内部で星辰界の上3分
の1まで達した。(?)

第2章 アフレマンの被造物への来襲について

(1) デーンには次のように明らかにされて
いる、すなわち (アフレマンは) フラワルディ
ーン月のオフルマズドの日 (1月1日) の正午
に天の境界にやって来た。(2) 天はその異質
さのために、羊が狼を前にして震えるように恐
れた。アフレマンは (すべてを) 燃やし焼き尽
くしながら襲ってきた。

(3) そして大地の下に置かれた水を襲い、
暗闇と無味を水に入れた。

(4) (次に) 大地の中心を襲った、(5) ちょ
うど穴から出てくる蛇のように。全土は震えあ
がった。(アフレマンが) 出て来た細い道はダ
ーウどもや不義者らがそこを通過して地獄に行く
まさにその道である。

(6) 次に植物を襲ったが、(7) それは1本
の幹で丈が足 (根?) と同じ長さで、枝がなく、
樹皮がなく、みずみずしくて甘かった。すべて
の植物の力を種子の中にもち、大地の中央近く
に生えていたがすぐに枯れた。

(8) 次に唯一のものとして創られた牛を襲
った。(9) その丈はガヨーマルドと同じで、ダ
ーイティー河の岸、大地の真ん中にいた。ガヨ
ーマルドからの距離は自分の身の丈と同じであ
った。ダーイティー河の岸からも同じ距離であ
った。それは白い牝牛で月のように輝いていた。

iz xwānīhēd pad xwardan dād. ud pēš <ī> cašm bē mušt kū tā-š az zanišn bazag* <ud> anāštīh* kam bawēd. nizār ud wēmār būd, pad dašn ālag ōbast ud widard.

(10) pēš az frāz madan ī ō Gayōmard, ēg ciyōn 3-ēk*-ē ī Zardušt bālāy būd, rōšn būd ciyōn xwaršēd. Ohrmazd xwāb brēhēnīd pad mard kirb ī 15-sālag, rōšn ud buland. u-š abar āmad ō Gayōmard, u-š xwāb abar awiš burd and drahnāy cand yatā-ahū-wairyō-ē abar gōwīhēd.

(11) ka az xwāb frāz būd u-š cašm abar dāšt, ā-š* dīd gēhān [ka] tārīg būd ciyōn šab. pad hamāg zamīg mār ud gazdum ud wazag ud was-gōnag xrafstarān, cahār-pāyān, abārīg ēwēnag andarwāyīgān, ōwōn ēštād hēnd <kū> hamāg*(?) zamīg mtn(?) homānāg ciyōn sōzan tēx nē mānd ī-š nē dwārišn ī xrafstarān padiš būd. mihr ī abāxtārīg pad ham-juxtīh ī abāxtārīg mār ud [cahārān] panjān abāxtarān ud was tār-kirbān pad cihr ud dēs ī Azdahāg andar wēhmīh ī andarwāy tazišn dāšt. ud škeft būd xwānišn ud garrānišn ī māzanīgān*.

(12) abdom bē ō ātaxš mad ud tārīgīh ud dūd andar gumēxt.

(13) Gōšurwan, ciyōn xwad būd ruwān ī gāw ī ēk-dād, ka gāw bē widard, az gāw bēron āmad, ciyōn ruwān-iz az widardān tan, pad ān homānāg garzān wāng ō Ohrmazd burd ciyōn ān ī hazāragān spāh ka pad āgenēn abar garzēnd.

(14) Ohrmazd az pēš Gayōmard pāsbānēnīdan abērtar tuwān būd. gumēxtag dāmān rāy, az zamīg abar ō asmān šud, u-š Gōšurwan az pas garzān hamē šud, u-š wāng burd kū-t sālārīh ī pad dāmān pad kē bē hišt.

(15) ēn būd bālist pādixšāyīh ī Ahreman, cē abāg wisp zōr ī-š būd bē ō āhōgēnišn ī dāmān mad. u-š

攻撃が起こったとき、オフルマズドは、バングとも呼ばれるマング（ヒヨス草）を食べるように与え、目の前で（それを）こすったが、これは害や苦しみが少なくなるようにするためである。（牛は）弱って病気になる、右側に倒れて死んだ。

(10) (アフレマンが) ガヨーマルドを襲う前、ガヨーマルドはザルドゥシュトの身の丈の3分の1で、太陽のように輝いていた。オフルマズドは15才の輝く背の高い青年の姿で眠りを創った。（アフレマンが）ガヨーマルドに襲いかかったとき、（オフルマズドは）アフナワルの詠唱と同じ長さの眠りを彼にもたらしした。

(11) 眠りから覚めて目を開くと、世界は夜のように真っ暗だった。地上のいたる所に蛇やサソリやカエルや様々なフラフスタル（害虫・害獣）、4本足のもの、その他の空を飛ぶものであふれ、そのためすべての(?) 大地は……のように、フラフスタルが走り回らないところは針の先ほども残っていなかった。惑星の太陽は、惑星の月と5つの惑星と多くの暗い形のものと組んでアズダハーグ（竜）の姿で広い空に攻撃をしかけた。マザンの悪魔の叫び声や雷鳴は恐ろしいものであった。

(12) 最後に火を攻撃し、暗闇と煙を中に混ぜた。

(13) ゴーシュルワンはそれ自身唯一のものとして創られた牛の魂であり、牛が死んだとき、魂が死者の肉体から出て行くように、牛から出て千人部隊が同時に嘆くように、オフルマズドに嘆いて訴えた。

(14) オフルマズドは以前ガヨーマルドをよく保護することができた。しかし被造物の混合のために、地から天に行った。ゴーシュルワンは後ろから懇願しつつついて行き、言った「あなたは被造物の支配権を誰に渡したのですか。」

(15) これはアフレマンの最も高い位置での支配であった。なぜなら彼が持っているすべて

bun ī asmān cand 3-ēk-ē [ī] ō frōd rōn pad bunīg*
drubuštīh kard, ōwōn kū hamāg tārig bē az rōšnīh cē
xwad būd, andar āmadan ī hamēstār <ud> dušman
andar kōxšīšnīhā ī ō yazad.

(16) ud ēn ast padīrag fraš<gird>-kardārīh,
cē mahist ī druz ka andar āmad, [ud] abārīg har
abzār az ham bun nērōg rōz rōz andar ānābišn ī
fraš<gird>-kardārīh. ān ka dušman ī pad andar
āmad, bowandag abāz dārīhēd.

(17) mayān ī ēn har dō kōxšīšn [ī] gumēzag-
rāyēnišnīhā.

(18) Ahreman <dawīd> kū-m bowandag mad
pērōzīh. cē-m škast asmān ud āhōgēnīd pad tom
ud tār, u-m kard pad drubuštīh, u-m āhōgēnīd
āb, u-m suft zamīg ud wināhīd pad tārigīh, u-m
hōšēnīd urwar, u-m margēnīd gāw, u-m wēmārēnīd
Gayōmard, u-m padīrag <ī> rōšnān winnārd tārān
<ud> abāxtarān, u-m grift šahr, nē mānd kas andar
razm az Ohrmazd nēmag bē ēk mard, kē ēwtāgīhā
cē šāyēd kardan.

(19) u-š abar frēstīd Astwihād abāg 1000
uzwārdān yaskān, ī xwad hēnd wēmārīh ī gōnag-
gōnag, kū-š wēmārēnēnd ud margēnēnd Gayōmard.
u-šān nē windād cārag, cē wizīr būd ī brīngar
Zurwān pad bun andar āmadan ī Ahreman, kū abar
ō 30 zamestān Gayōmard ī tagīg* ān ī gyān bōzišn
frāz brēhēnam.

(20) u-š pad spihr būd paydāgīh pad baxšīšn ī az
kirbakkarān ud bazakkarān, gumēzišn-rāyēnišnān.

(21) u-šān pad ān cim tā uzīdan ī 30 sāl nē ayāft
cārag, cē pad bun ōwōn bē dād kū Ohrmazd stārag
zīndagīh tar dām, nē xwēš-gōhrīhā bē andar band
ī rōšnān būdan rāy, ud Kēwān margīh tar dām. har

の軍とともに被造物の汚染にやって来たからである。彼は天の底の下3分の1をあたり一面真っ暗で光明がないように主要な要塞とした。これは敵や対抗者が神々との戦いに来たときのことであった。

(16) これはフラシュギルドの完成のためである。というのは最強のドルズが襲って来たとき、同じ原理の軍に由来する他のすべての武器は毎日はずき返されたからである。フラシュギルドの完成は、敵が襲って来たとき、完全に追いついたときである。

(17) この二つの戦いの中には混合があった。

(18) アフレマンは言った「わしは完全な勝利をおさめたぞ。天を破壊し、暗闇で汚してやった。要塞を作り、水を汚し、大地に穴をあけ、暗闇で害してやった。草木を枯らし、牛を殺し、ガヨーマルドを病気にした。光明(星辰)に対して闇と惑星を準備した。(オフルマズドの)王国を奪ってオフルマズドの側には1人を除いて誰も残っていない。そいつ1人では何ができるだろう。」

(19) (アフレマンは) ガヨーマルドを病気にさせて殺すため、1000の知られた病い(ヤスク) —それらは様々な病気(ウェーマーリーフ)である—とともにアストウィハード(死神)を送った。しかし彼らは(彼を殺す)方法が見つからなかった。なぜならもともとアフレマンの到来のとき、決定は決定者であるズルワーンに属しており、それは「30年間、わたしは強いガヨーマルドの命を救うことにしよう。」というものである。

(20) 混合の時に(?)、善行者と悪行者への分配が明らかになったのはスピフル(天空)においてであった。(?) (21) このため彼らは30年が経過するまで手段を見つけれなかった。なぜなら初めに次のように定められていたからである、つまりオフルマズド星(木星)は、自

2 pad bun ī dām pad xwēš bālist būd hēnd, ciyōn Ohrmazd pad Karzang pad ul-āmadān, ī Gyānān-iz xwānīhēd, cē gyāg ast ī-š zīndagīh padīš baxšīhēd, Kēwān pad Tarāzūg pad mēx ī azēr ī zamīg, ī xwad zōr ī margīh padīš paydāgtar <ud> pādixšāyтар bawēd. [ī] har 2 pad* bālist būdan* rāy Gayōmard pad xwēš zīndagīh bē kard.

(22) ud did tā* 30 sāl Kēwān abāz ō bālist, ī ast Tarāzūg, nē mad. pad ān gāh ka Kēwān bē* ō Tarāzūg mad, Ohrmazd pad Wahīg būd ī-š xwēš nišēb*. ud abarwēzīh ī Kēwān abar Ohrmazd rāy Gayōmard pad hōy ālag ōbast ud widard.

Chapter 3 abar padīrag-ēstīšnīh ī ān āhōgēnišn ī Ahreman abar Ohrmazd dāmān burd*

(1) ka ham padisārīg ciyōn-aš dāmān āhōgēnīd, ēg-iš pad ān ham dlnnynnytnn(?) xwēš wuzurg-dastīh nimūd.

(2) cē ciyōn andarōn <ī> asmān āmad, ēg mēnōg ī asmān, artēštār homānāg arwand* kē ayōxšustēn zrēh paymōxt dārēd, ī xwad ayōxšustēn asmān, ā-š* pad burz wāng ud staft xrōsišn* guft ō Ahreman kū nūn ka andar āmad hē, ā-t abāz nē hilam. bē winnārd tā ka Ohrmazd pērāmōn ī asmān anī drubuštīh-ē ī saxttar bē winnārīd ī ašō-āgāhīh xwānīhēd.

(3) u-š ašōān frawahr ī artēštārān pērāmōn ī ān drubuštīh aswārag, nēzag-dast, ōwōn bē winnārd ciyōn wars abar sar, pad homānāgīh ī zēndān-bānān kē az bērōn zēndān pāyēnd ud dušman az andarōn parwast, sāmānān bērōn nē hilēd āmadan.

(4) pad ham zamān Ahreman kōxšīd kū abāz ō xwēš bunag ī tārīgīh šawēd, u-š widarag nē ayāft. u-š gumān-sahišnīhā bīm ī az frazāmōmandīh ī 9000 sāl, sar būdan ī frašgird pad cihr bē ōshmārd.

分の実質によってではなく、光明（星辰）と結びついているがゆえに、生き物に対して生命であり、土星は生き物に対して死であると。両者は原初の創造において自分の遠地点にあった。すなわちオフルマズド星（木星）は蟹座の星位にあり、それは「生命の（宿）」とも呼ばれる、なぜならそこは生命が分配される場所だからである。土星は天秤座、大地の下の北極星にあり、そのため死の力が明らかで強くなる。両者が遠地点にあるためにガヨーマルドは自ら生きることができた。

(22) さらに土星は30年間遠地点、すなわち天秤座に戻らない。土星が天秤座にあるとき、木星はその近地点である山羊座にあった。土星が木星に勝ったためガヨーマルドは左側に倒れて死んだ。

第3章 アフレマンがオフルマズドの被造物に対してもたらした汚染に対抗することについて

(1) (アフレマンが) 次々と被造物を汚染していったとき、その破壊において (?) 大いなる力を発揮した。

(2) (アフレマンが) 天の内部に侵入してきたとき、天の神霊は金属の鎧を着けた勇敢な兵士のように— (神霊) 自身が金属の天であるが— 大きな声、厳しい声でアフレマンに言った「今や入り込んで来たからにはもう帰さないぞ。」そしてオフルマズドが天のまわりに「義者の知識」と呼ばれる頑丈な要塞を創るまで待った (?)。

(3) 義者のフラワフルを騎兵で槍を手にした兵士として、その要塞のまわりに配置したが、その様子は頭の髪の毛のようで、外から牢を守り、敵を外から取り囲んで境界から外へ出さない牢番に似ていた。

(4) すぐにアフレマンは自分の本拠地である闇へ逃げかえろうとしたが道が見つからなかった。彼は疑惑に駆られ9000年が終わったのだと恐れ、フラシュギルドが・・・始まったの

(5) ciyōn gōwīhēd pad gāhān kū ēdōn-iz ān ī har 2 mēnōg ō ham mad hēnd ō ān ī ōy ī fradom dahišn kū har 2 mēnōg ō tan ī Gayōmard mad hēnd, kē-z pad zīndagīh, Ohrmazd pad ēd kār kū tā-š zīndag dārād, kē-z pad azīndagīh, Gannāg Mēnōg <pad ēd kār> kū tā-š bē ōzanā[n]d, kē-z ēdōn ān ast tā ō ān ī abdom andar axwān kū mardōm-iz ī abārīg abar ō <ham> rasēnd. ud wattomīh ī druwandān, Ahreman druwandān rāy abaxšīšn bē dīd, ēdōn ōy ī ahlaw pāšom-menišnīh ī Ohrmazd ī ēmēd ī hamēīgīh.

(6) ēn būd fradom ardīg ī asmānān abāg Ahreman.

(7) ciyōn dudīgar ō āb mad, ān ham rōz ī andar dwārist <andar> ābīg* [ī] Garzang kē āb-tōhmag, Tištar ham ābīg* <pad xwurdag> ī Azarag <ī Gyānān> xwānīhēd, abr frāz dād. ī pad rōz frōd-šudān paydāg ciyōn ul-āmadān ī dām-rawāgīh ī Garzang axtar būd ī ast axtar cahārom ābīg xwadāy <ud> rāyēnag Tištar frēstag [māhīg] xwadāy ī <māh ī> cahārom, ēd rāy cē Tīr māh cahārom māh ī az sāl ast.

(8) Tištar wād ō ayārīh xwāst, [u-š] u-š Wahman ud Hōm pad parwānagīh ud Burz ī ābān-nāf pad ham-ayārīh. ud Ardā fraward pad paymāndārīh abāg hamkārīhist*(?) hēnd. pad 3 kirb wašt, ī ast mard kirb, gāw kirb, asp kirb. pad har kirb-ē 10 šab andar rōšnīh wazīd, u-š 30 šab wārān pad zanišn ī xrafstarān abar hišt.

(9) ud sriškān būd hēnd jud jud wuzurg tašt kē āb abar āhanjīhēd. pad ān abar bē zanīhist hēnd wispān xrafstarān bē nihang az wāyēndagān kē andar sūrag* ī zamīg andar šud hēnd.

(10) pas mēnōg ī wād pad mard ēwēnag pad zamīg paydāg būd, rōšn ud buland, u-š pad ēwēnag

だと考えた。

(5) ガーハーン (ガーサー) に言われているように、2つの霊は最初の創造のために集まった、すなわち両霊はガヨーマルドの体に来た。一方は生命のために一オフルマズドは生命を保持するのが役目である一、他方は非生命のために一アフレマンは殺すのが仕事である一。この状態は世界の終わりまで続く一すなわち (その時) 他の人々は再会する。不義者どもの最悪の状態、つまり滅亡をアフレマンは見る。同様に義者はオフルマズドの最高の考え、つまり永遠の希望を見る。

(6) これがアスマーン (天) がアフレマンと戦った最初の戦いである。

(7) 次に水に来たが、同じ日に水性で水の種子を持つ蟹座に入ったとき、ティシュタルも水性で「生命の (宿)」と呼ばれるアザラグの宿にあり、雲を作った。この日下降星位が上昇星位と同様に現れた。被造物の広がりや蟹座によるが、それは4番目の星、水性の主・組織者である。天使ティシュタルは4番目の月の主であり、このためティール月 (4月) は1年のうち4番目の月である。

(8) ティシュタルはワード (風) に助けを求め、ワフマンとホーム神を案内役として、水の系譜に連なるブルズ神を協力者として呼んだ。アルダー・フラワルドは協力者とともに調整役として働いた。彼 (ティシュタル) は3つのものに姿を変えた、すなわち人の姿、牛の姿、馬の姿である。それぞれの姿で10夜ずつ光明の中を動き、フラフスタルを減ぼすため30夜雨を降らせた。

(9) 水滴はひとつずつ大きな器になり、(そこから?) 水が引き上げられた。それによってすべてのフラフスタルは減ぼされたが、例外は地中の穴の中に入った鳥である。

(10) そして風の神霊は輝く背の高い男の姿で地上に現れ、男の姿で木の靴をはいていた。

ī <mard> mōg-ē ī dārēn pad pāy dāšt. (11) ciyōn gyān ka tan bē jumbēnēd, tan pad ham-zōrīh frāz-raftār bawēd, ān mēnōg ī wād andar cihriḡ wād ī andarwāyīg frāz jumbēnīd. hamāg zamīg ēw-kardagīhā wād frāz wāyīd.

(12) u-š āb bē mušt, u-š bē ō kustān ī zamīg abgand. u-š zrēh ī Frāxkard aziš būd, ī dārēd 3-ēk ī ēn zamīg. u-š andar bē dārišn 1000 cašmag ī xānīgān ī war xwānīhēd, 1000 āb-xānīg kē-š āb az zrēh <ud> az war abar āyēd <ud> frāz awiš rēzīhēd.

(13) har war-ē <ud> har āb-xān-ē wuzurgīh ōwōn cand ka aswār-ē ī tagīg pad asp-ē ī tāzīg pērāmōn hamē gardēd <ud> pad 40 rōz bē ayābēd, ī bawēd 1900 frasang ī agrē, ī har frasang-ē kamist 20000 pāy.

(14) pas ān xrafstarān ī murd hēnd wiš ī aziš andar zamīg bē gumēxt. ān wiš bē zadan rāy Tištar andar zrēh frōd šud u-š Apōš dēw padīrag bē tazīd.

(15) fradom ardīg stōwīh abar [pltn] Tištar būd, u-š abar paywahīd* ō Ohrmazd zōr [ōwōn abar] pad yasn* ud niyāyišn ud nām-barišnīh. bē mad zōr ōwōn abar ō Tištar cand 10 asp ī gušn, 10 uštar ī gušn, 10 gāw ī gušn, 10 kōf ka abganēnd, <ud> 10 rōd ī nāydāg* ka pad āgenēn frāz ānayēnd. (16) u-š pad stōwīh bē rānēnīd Apōš dēw, u-š abāz dāšt az cašmagān ī zrēh. u-š pad jān* [ī] ud xumb ī paymānīg[īh] frawahrān dāštan xwēškārīh, cand wēšist āb abar āhixt ud cand škefttar pad zanišn abar wārānēnīd sreškān ī cand mard sar ud gāw sar meh ud keh.

(17) andar ān abr ud wārān būd tazišn* ud pahikafišn ī Tištar ud Ātaxš ī Wāzišt pad hamēstārīh ī Apōš ud Spenjagr. Ātaxš ī Wāzišt pad ātaxšān wazr bē zad Spenjagr andar abrān*. 10 rōz šabān wārān būd u-š padiš widāzīhist wiš ī xrafstarān. pas wād bē rānēnīd ō kanārag ī zrēh ī Frāxkard, ō 3 bē baxšīhist,

(11) ちょうど魂が肉体を動かす時に肉体が同じ力で動くように、風の神霊も自然の大気の中を動いた。すべての大地の上をいっせいに風が吹いた。

(12) 彼は水をかき混ぜ、大地の端に振りまいた。フラーカルド海がそこから生じたが、それは大地の3分の1を占めている。その中には湖の源泉と呼ばれる1000の泉がある。その1000の泉は、水が海と湖から来てまたそこに注ぐ。

(13) それぞれの湖、それぞれの泉の大きさは勇敢な騎兵がアラビア馬に乗って周りを走って40日でそこに達するほどである。すなわち1900フラサングで、1フラサングは少なくとも2万歩（フィート）である。

(14) そして死んだフラフスタルはその毒を大地に混ぜた。その毒を除去するため、ティシュタルは海に降りてきたが、アポーシュ魔も彼と対決するためにやってきた。

(15) 最初の戦いではティシュタルは敗れた。そこで祭祀と称賛と名を挙げての祈祷によってオフルマズドに力を与えてくれるよう懇願した。そしてティシュタルに力が与えられたが、それは10頭のオス馬、10頭のオスのラクダ、10頭のオスの牛、10座の山を動かし、10本の航行可能な河を合わせたほどの力であった。(16) そしてアポーシュ魔を敗走させ、海の泉を取り戻した。中ぐらいの大きさの杯と壺で、フラワフルを保持するのが責務で(?)、できるだけ水をくみ上げ、激しく人の頭、牛の頭ほどの大小の滴を降らせた。

(17) その雲と雨の中で、アポーシュ魔とスペンジャグルに対するティシュタルとワージシュト火の攻撃と戦いが起こった。ワージシュト火は雲の中で火の棍棒でスペンジャグルを打った。10昼夜雨が降り、そのおかげでフラフスタルの毒は水に溶けた。そして風は（水を）フラ

u-š 3 zrēh aziš būd ī xwānīhēd Pūidīg, Kamrōd* ud Syāwbun.

(18) az awēšān Pūidīg xwad drayāb ī sōr ast, kē-š purr <ud> ōgār padīš bawēd, u-š band ī purr ud ōgār paywast ō mäh. u-š hamē wardīšn pad ul-āmadān* <ud> frōd-šudān ī mäh padīš paydāgīhēd.

(19) Frāxkard pad kustag ī nēmrōz pad Harburz frāz ēstēd. u-š Pūidīg ham-sāmān ēstēd. u-šān mayān war ī Sadwēs, kē band ō Sadwēs, kē kustag ī nēmrōz. zrēh andar xwēškārīh ī mäh kē wardīšn ī har xīrān, andar abzāyīšn ud kāhišn purr* ud ōgār hēnd.

(20) pāymār: az* pēš ī mäh 2 wād frāz tazēnd ī andar Sadwēs mānist dārēnd, ēk ul-āhang ud ēk frōd-āhang. pad ān ī ul-āhang bawēd purr ud pad ān ī frōd-āhang bawēd ōgār.

(21) ud Sadwēs war ast xwad pahlūg ī zrēh ī Frāxkard, cē ayōjdahrīh ud stabrīh ī az drayāb ī sōr ka andar ō Frāxkard hamē šawēd, pad wād ī wuzurg ud buland-ē abāz zanēd tā ān ī rōšn pad pākīh andar ō Frāxkard ud cašmagān ī Ardwišūr šawēd.

(22) jud az ēn 3 zrēh ī [ks]<meh>, u-š pas tazēnd az Harburz, az abāxtar kanārag, 2 rōd ī Arang ud Weh. ud Arang <ī> ast Diglit*, tazan ō frōd-šudān ud Weh rōd ō ul-āmadān būd. pad 2 sar bē gašt, bē ō zrēh šud hēnd.

(23) pas az awēšān 18 rōd ī wuzurg az ham Harburz bē āmad hēnd. ēn 20 rōd, kē-šān bun-xān pad Harburz andar zamīg frōd šawēnd ud andar Xwanirah abāz ō āškārīh rasēnd.

(24) pas 2 cašm<ag> ī zrēh bē ō zamīg wišāyīhist ī xwānīhist Cēcast war ī sōr* ī garmōg <ī> atag <ud> jud-dad*, kē-š pad bār nišīnēd Ādur ī

ーフカルド海の方へ吹き飛ばした。(水は) 3つに分かれ、そこから3つの海、すなわちプーディグ、カムロード、シヤウブンが生じた。

(18) それら3つのうちプーディグはそれ自身塩の海で、満潮と干潮があり、満潮と干潮のひもは月と結びついている。その変化は月の上昇(出)と下降(入り)によって明らかにされる。

(19) フラーフカルド海は南の方ハルブルズ山にある。プーディグ海も同じ地域にある。その間にサドウェース湖があり、それは南方のサドウェース(星)と結びついている。海は月の管轄下にあり、あらゆるものの動き、潮の満ち引きは月の満ち欠けによる。

(20) すなわち (?), 月の前をサドウェースに住み家をもつ2つの風が吹くが、1つは吸い込む風でもう1つははき出す風である。吸い込む風で満ち潮が、はき出す風で引き潮が起こる。

(21) サドウェース湖はフラーフカルド海のそばにある。なぜなら塩水の海の汚れや不浄なものがフラーフカルド海に流れ込もうとすると、大きな強い風で(汚れたものを)吹き返し、明るく清浄なものだけがフラーフカルド海やアルドウィースールの泉に行くようにするためである。

(22) この3つの大きな海のほかに、(オフルマズドは) ハルブルズから、すなわち北の方角から2本の河、アラング河とウェフ河を流した。アラング河つまりティグリス河は西に向かって流れ、ウェフ河は東に流れた。両端で向きを変え(フラーフカルド)海に流れた。

(23) その後その2本の河から18本の大きな河が同じハルブルズから流れ出した。これら20本の河は源泉がハルブルズにあつて地下を流れ、フワニラフで再び地上に出てくる。

(24) そして海の源泉が2つ大地に開かれており、1つはチェーチャスト湖と呼ばれ、塩水で温かく、流れず生き物がいない。その岸には

Gušnas̄p ī pērōzgar. ud dudīgar Sōwar kē har stabrīh
bē kustān abganēd ud xwēš grīw rōšn ud pāk dārēd,
cē handāzag homānāg ī cašm-ē ast kē har gardīh
ud har rēmanīh bē ō kustān abganēd. u-š zofrīh
rāy bē ō bun nē ayābīhēd cē andar* ō zrēh šawēd.
u-š pad nazdikīh nišīnēd Ādur <ī> *Sūdīg-mihr
Burzēnmihr.

(25) ēn būd dudīgar ardīg ī abāg āb.

(26) ciyōn sidīgar ō zamīg mad, ī-š padīrag
ham zamīg bē winnārd. (27) ciyōn pad škastan ud
<wi>zandēnīdan ī zamīg abar rust Harburz ī zamīg
kanārag* [ī], abārīg kōfān ī mayān girdagīh ī zamīg
abar āmad pad mar 2244. u-š zamīg padīš hamband
winnārīšnīg. u-š urwarān abar rōyišn ud waxšišn
aziš*. gōspandān aziš parwarišn. u-š mardōmān aziš
wuzurg sūd ud ayārīh būd.

(28) ōwōn paydāg kū pēš az ēbgat ō dām madan
pad 1000 sāl gōhr ī kōf andar zamīg dād ēstād.
nāmcišt ciyōn petyārag bē <ō> zamīg mad, pad
wizandag bē waxšīd*, abar zamīg abar āmad, ciyōn
draxt homānāg kē tāg ō abar waxšēd u-š rēšag ō
azēr. (29) rēšag ī kōfān ēk ō did bē widārīhist, pad
hambandīh bē winnārīhist*, u-š rāh <ud> widarag ī
āb azēr ō abar padīš bē dahīhist kū-š āb padīš ōwōn
homānāg tazēnd ciyōn xōn andar ragān az hamāg
tan ō dil zōr ud āhang dārēnd.

(30) pad 600 sāl hammis hamāg kōfān ī jud az
Harburz frazāmīg būd hēnd. (31) Harburz tā 800 sāl
hamē rust, pad 200 sāl tā ō star-pāyag, pad 200 sāl
tā ō mäh-pāyag, pad* 200 sāl tā ō xwaršēd-pāyag,
pad 200 sāl tā ō asmān rust.

(32) pas az Harburz Abarsēn kōf meh, ciyōn
Abursān-iz xwānīhēd, kē-š bun pad Sagestān, u-š
sar pad wimand ī Pārs ō Cīnestān.

(33) ēn-iz paydāg kū pas az wārān ī wuzurg ī pad

勝利に満ちたグシュナスプ火が安置されている。もう1つはソーワル湖で、すべての汚れを岸に投げすて自身を輝かしく清浄に保つ。あらゆるほこりや汚れを外へ投げすてる目と同じである。その深さのために湖に入るものも底に達しない。その近くにはスーディーグ・ミフル火、すなわちブルゼーンミフル火が安置されている。

(25) これが水との第2の戦いである。

(26) 3番目に大地を襲ったとき、それに対抗するものとして大地が任命された。(27) 大地を裂き振動させて地の果てにあるハルブルズ山が生じたとき、大地の輪の中心のその他の山々が2244座育った。大地はそれと同じひもで結ばれており、植物の成長と成育はそれからであり、家畜はそれによって養われ、人間はそれから大いなる利益と助けを得る。

(28) (デーンに) 明らかなように、被造物に攻撃が来る前には1000年間山の実質は地中で創られていた。知られているように、大地に攻撃が来たとき、地震によって土が盛り上がり、大地の上に隆起した。その様は木の枝が上に伸び、根が下に伸びるようであった。(29) 山の根は互いに絡み合い、同じひもで結ばれている。水の通り道はその中で下から上へと創られており、水はそこを流れて、血が血管の中を流れて体中を流れ、心臓に力と活力を与えるように流れる。

(30) 600年でハルブルズ山以外の山は完成した。(31) ハルブルズ山は800年の間成長を続けた。200年で星辰界に、200年で太陰界に、200年で太陽界に、200年で天まで伸びた。

(32) ハルブルズ山については、アバルセーン山が最も大きい。これはアブルサーンともいわれ、始まりはサゲスターンで、終わりはパールスとチーネスターン(シナ)の国境である。

(33) これも明らかであるが、原初創造のと

bun ī dām pad* bē muštan ī wād āb ō zrēh, zamīg pad 7 pārag, andak-ē azabar. ciyōn ka zamīg pas az wārān pad ēwāz wād gyāg gyāg bē darrīhist, pārag-ē ī cand nēmag-ē ī hamāg zamīg az mayānag wisist, anī ī pērāmōn pad 6 pārag bē wisist, hāwand paymān.

(34) xwānīhist [ī] kišwar pad ān cim pad kiš ēk az did paydāg bawēd.

(35) mayān Xwanirah kē pārag ī mayānag ast. ān 6 kišwar abēsar homānāg. bahr-ē az zrēh ī Frāxkard pērāmōn ān gašt. mayān ī ān 6 kišwar, ān kustag ī nēmroz zrēh <ud> wēšag bē kard, ān ī abāxtar kōf ī burz bē rust kū tā ēk az did jud bawānd hupaydāg.

(36) ēn būd sidīgar ardīg ī abar zamīg.

(37) ciyōn cahārom ō urwar mad, ī-š pad ham urwar padīrag kōxš[yh]īd, cē ān urwar bē huškēnīd*. Amurdād kē-š urwar gētīg daxšag abar grift, u-š xwurd bē kōft* u-š abāg Tištārīg āb ī wārānīg bē gumēxt.

(38) pas az wārān hamāg zamīg waxšišnān* paydāgīhist. 10,000 sardag ī mādagwar ud 100,000 sardag andar sardag ōwōn waxšīd hēnd ciyōn az har gōnag ud ēwēnag. u-š ān 10,000 sardag bē ō abāz-dārišnīh ī 10,000 wēmārīh payrāst.

(39) pas az ān 100,000 sardag urwar tōhm abar grift, az hamīh ī tōhm wan ī harwisp-tōhmag mayān ī zrēh ī Frāxkard bē dād, kē-š hamāg sardag urwarān aziš hamē waxšēnd. u-š Sēn-murw āšyān padiš dārēd. ka-š andar frāz parwāzēd ēg-iš tōhm ī hušk ō āb ōsānēd <ud> pad wārān abāz ō zamīg wārānīhēd.

(40) u-š pad nazdīkīh ī ān wan bē dād Hōm ī spēd, hamēstār[īh] ī zarmān, zīndakkar ī murdagān, anōšakkar ī zīndagān.

(41) ēn būd tasom ardīg ī abar urwarān.

(42) ciyōn 5-om ō gōspand mad, ī-š pad ham

ぎの大雨と、風によって水が海へ飛ばされた後、大地は少しは上で (?) 7つの部分に (分かれた)。大雨の後、大地がただ風によってあちこちでバラバラに引き裂かれたが、全大地の半分に当たる部分は真ん中から割れ、周りの他の部分は同じ大きさの6つの部分に分かれた。

(34) それらがキシワル (kišwar; 州) と呼ばれるのはキシ (kiš; 溝、畝) によって互いに区別されているからである。

(35) 中央はフワニラフで、中心部である。その6つの州は王冠に似ている。フラーフカルド海の一部はその周りをまわる。6つの州の間には南に海と森があり、北には高い山がそびえ、互いに境目が明瞭になっている。

(36) これが大地に対する第3の戦いである。

(37) 4番目に (アフレマンは) 植物を襲って戦い、植物を枯らした。アムルダードは、ゲーティグ界の印として植物を取っており、植物を細かく碎いてティシュタルの雨水と混ぜた。

(38) 雨の後、全土に若芽が生えてきた。主な種が1万種と下位種が10万種生え、しかもすべての種から生えた。(オフルマズドは) 1万種の病気に対抗するため1万種の薬草を準備した。

(39) その後、(オフルマズドは) 10万種の植物の種を取って、その種を組み合わせで「全種の木」をフラーフカルド海の中に創った。すべての種類の植物はそこから生長する。セーン・ムルウはそこに巣をもっている。セーン・ムルウが空を飛ぶと乾いた種を水に落とし、その種が雨によって再び大地に降ってくる。

(40) その木のそばに「白ホーム」が創られていた。それは老齡 (ザルマーン) の敵、死者をよみがえらせるもの、生者を不死にするものである。

(41) これが植物に対する第4の戦いである。

(42) 5番目に (アフレマンは) 家畜を襲い、

gōspand padīrag kōxšīd. (43) ham ciyōn gāw ī ēk-dād bē widard, az ān ciyōn-aš cihr ī urwarīg dāšt, 57 sardag jōrdā, 12 sardag urwar ī bēšaz az hannām hannām waxšīd hēnd. ciyōn gōkān ī ēk ēk, kū az kadār handām, andar dāmdād paydāg.

(44) har urwar az handām-ē waxšīd <ud> abzāyēnīd [ī] ān handām. ciyōn ān ī guft kū ānōy <kū> gāw ō zamīg mazg bē paššixt, pas jōrdā ul rust, girgir* <ud> kunjīd ud ālun <ud> mijūg. (45) ciyōn kunjīd mazg-cihrīh rāy xwad mazg-ē ast ī abzāyēnāg ī mazg. (46) ud ān-iz gōwēd kū az xōn kōdak <ī> may*, ciyōn may xwad xōn ast, ast urwarīg ī ō drust-cihrīh ī xōn ayārtar. (47) ud ān<-iz> [ī] gōwīhēd kū az wēnīg māš, kē <w>ēnōg xwānīhēd. wēnōg-nāmīh būd did wēnīg rāy. (48) ud ān-iz [ī] gōwīhēd kū az suš [gw]spandān, bēšazēnīdan [ī] gōspandān) ī sušīg wēmārīh rāy. (49) az* mayān <ī> sar bun <ī> abēšan ī Wahman pad abāz-ēstišnīh ī ān ī Akōman gand <ud> ān ī az jādūgān wināhišn rāy.

(50) u-š pas [pad ham] rōšnīh ud zōr az tōhm ī gāw abar grift, u-š ō māh* burd, ud rōšnīh ī andar gāw būd bē ō Māh yazad abespārd. pad gāh padīš ānōy ān tōhm pad rōšnīh ī māh bē pālūd. u-š pad was cihragīhā bē wīrāst u-š gyānōmand bē kard, az ānōy frāz ō Ērānwēz brēhēnīd.

(51) fradom 2 gāw, juxt-ē nar ud mādag, pas abārīg-iz sardagīhā tā bē ō bowandagīh ī 282 sardag. <ō> zamīg cand 2 frasang drahnāy ī agrē paydāg būd hēnd.

(52) ud cahār-pāyān pad zamīg frāz raft hēnd, ud māhīgān andar āb šnāzīd hēnd, ud murwān <andar> andarwāy wazīd hēnd. 2 2 pad hangām ī gušn-hilīh hamēnīhist* u-šan aziš būd ābustānīh ud zāyišn, ud

攻撃した。(43) 唯一のものとして創られた牛が死んだとき、牛は植物の性質（種子）をもっていたので、57種の穀物、12種の薬草が牛の体の各所から生えてきた。体のどこから生えて来たかの詳細は（アヴェスタの）ダームダード（ナスク）に明らかである。

(44) 各々の植物は体の1つの部位から生え、その部位を増加させた。言われているように、牛が大地に脳髓を放ったところでは穀物が生えた、すなわちエンドウ豆、ゴマ、キビ、レンズ豆である。(45) ゴマは脳髓の性質をもつので、それ自身髓を増やす髓である。(46) こうも言われているが、血から酒の子が生まれる、すなわち酒自身が血であり、植物性であるので、血の健康な性質に役立つ。(47) こうも言われているが、鼻からソラマメが出たが、これはウェーノグとも呼ばれる。ウェーノグという名はウェーニーグ（鼻）による。(48) こうも言われているが、肺から芥子（からし）が出た。肺の病気を治すためである。(49) 頭の間からはワフマンのマヨラナ（ハナハッカ）の茎が出て来た。これはアコーマンの悪臭と魔術師どもの罪に対抗するためである。

(50) そして（オフルマズドは）光明と力を牛の種子からとりだし、月に運び、牛の中にあつた光明をマーフ神に預けた。その時その場所で（オフルマズドは）その種子を月の光明によって清め、多くの性質を準備し、生命のあるものとし、そこからエーラーンウェーズのために創り出した。(?)

(51) まず2頭のオスとメスの牛を、ついでその他の種類を282種が完成するまで（創った）。地上に2フラサングの大きさのものが現れた。

(52) 4本足の動物が大地を歩きまわり、魚は水の中を泳ぎまわった。鳥は空を飛びまわった。発情期に2つずつ結合し、ここから妊娠と出産がおこる。それらの分類の詳細は以下の通

gōkān ī-šān baxšišn ōwōn.

(53) fradom baxšīhist ō 3, ī ast cahār-pāy ī zamīg-rawišn ud mähīg ī āb-šnāzišn ud murw ī andarwāy-wāzišn. pas ō 5 ēwēnagān, [ī ast cahār*-pāy ī gird-sumb ud dōgānag-sumb ud panj-cang ud murw ud mähīg,] kē-šān māništ andar 5 gyāg, xwānīhēd ābīg, unīg, wāyendag, frāx-raftār ud carag-arzānīg. ābīg mähīg ud pah* ud stōr ud gōspand ud dad ud sag ud murw ī andar āb bawēd. unīg samōr* ud mušk ud abārīg hamāg sūrāg-mānišnān ud sūrāg*-rawišnān. ud wāyendag hāmōyēn murwān. frāx-raftārān dad ī nē-dast-hammōg. carag-arzānīgān har cē pad ramag ud carag dārīhēd.

(54) u-š pas bē ō bahrān baxt, <ī ast cahār*-pāy ī gird-sumb ud dōgānag-sumb ud panj-cang ud murw ud mähīg>. ciyōn gird-sumbān ēk, ī hamāg asp xwānīhēd, ud dōgānag-sumbān was, ciyōn uštar ud gāw ud mēš ud buz ud abārīg dōgānag-sumbān. 5-cang sag ud xagōš ud mušk ud samōr ud abārīg, ud pas murw, pas mähīg.

(55) u-š pas bē ō sardag baxt, ciyōn asp 8 sardag, xar 2 sardag, gāw 15 sardag, mēš 5 ud buz 5, sag 10 ud xargōš 5 ud samōr 8, mušk 8, murw 110 ud mähīg 10. ast kē gōkān nē ōšmurd. paydāg-nāmān apaydāg-nāmān hammis 282 sardag, abāg sardag andar sardag 1000 ēwēnag.

(56) murwān pad 8 ristag bē dād, az ān ī wuzurgtar tā ān ī kūctar, ōwōn bē wālēnīd ciyōn mard kē jōrdā hamē kārēd*. fradom ān ī stabr dānag frāz parganēd, pas ān ī mayānag, pas ān ī kūc.

(57) az ham sardagīhā ciyōn pad Dāmdād gōkān ōšmurd, u-m andar nibēg ī tōhmag-ōšmurišnīh hangirdīg nibišt, ud ēn gyāg hangirdīg-ē ast ī nimāyīhēd.

(58) abar sardag ī aspān. fradom tāzīg u-šān rad

りである。

(53) まず3つに分けられた。すなわち、大地を動き回る4本足のもの、水の中を泳ぐ魚、空を飛ぶ鳥である。ついで5つの下位類に分けられ、それらの住家は5つの場所で、それぞれ水性のもの、穴に住むもの、空を飛ぶもの、野生のもの、家畜と呼ばれる。水性のものは魚と小家畜と大家畜と家畜と野生のものと犬と水に住む鳥である。(?) 穴に住むものはテンとネズミとその他すべての穴に住むもの、穴の中で動くものである。空を飛ぶものはすべての鳥。野生のものは飼いならされていない野生の動物、家畜は群れで飼われるものである。

(54) 次に5つの部類(バフル)に分けられた。すなわち4つ足で丸い蹄をもつものと2つの蹄をもつもの(偶蹄類)と5つの爪をもつものと鳥と魚である。丸い蹄をもつものは1種類ですべて馬と呼ばれる。2つの蹄をもつもの(偶蹄類)は多く、ラクダ、牛、羊、山羊、その他の偶蹄類である。5つの爪をもつものは犬とウサギとネズミとテンとその他のもの、そして鳥、魚である。

(55)そしてそれらを種類に分けた。馬が8種、ロバが2種、牛が15種、羊が5種、山羊が5種、犬が10種、ウサギが5種、テンが8種、ネズミが8種、鳥が110種、魚が10種である。その詳細をのべることはできない。名前の明らかなもの、明らかでないものあわせて282種で、下位種は1000種である。

(56) 鳥は8種が創られた。最も大きいものから最も小さいものまで、穀物の種をまく人のように大きくする。まず大きい種、次に中くらいの種、そして小さい種をまく。

(57) この種についてはダームダード(ナスク)に詳しく述べられており、わたしは「種の列挙」の書で要約を書いた。ここで挙げられているのも要約である。

(58) 馬の種類について。まずアラビア馬で、

spēd ī zard-gōš. dudīgar pārsīg ud astar ud xar ud
gōr ud asp ī ābīg ud abārīg.

(59) ud uštar mādagwar 2, ēk*-kōf <ud>
dōgānag-kōf.

(60) andar sardag ī gāw spēd ud xašēn, suxr ud
zard ud syā ud pēsag*, ud gawazn ud gāw-mēš ud
uštar-gāw-palang ud gāw-māhīg ud abārīg.

(61) andar mēš ān ī dumbōmand ud ān ī adumb
ud mēš ī tagal ud kurušag, ciyōn-aš kōf 3 ast* (?),
srū* wuzurg, ud pad-iz bāragīh šāyēd, ud bārag būd
ī Mānušcihr.

(62) andar buz, xar-buz ud tāzīg ud warrag(?) ud
āhūg <ud> pāzen.

(63) andar samōr, kākom ī spēd ud syā, samōr ud
sanjāb ud xaz ud abārīg.

(64) andar mušk, <ēk mušk> ī nāfag, ēk bēš
mušk, kē bēš ((zahr)) xwarēd u-š padīš nē mīrēd.
pad ān ī meh sūdīh dahīhist kū tā bēš xwarād, bē ō
zahrīh ī dāmān kam rasād. ēk mušk-ē gōnag syā kē
awēšān kē garzag ī mār*, ciyōn garzag ī magōg-
pis xwānīhēd, ī andar kustag ī drayāb wēš bawēd,
frāz gazēd ayāb tōhm andar ō xwarišn abganēd, kē
xwarēd, ēg-iš garzag andar tan bawēd. ka ān garzag
ān handām ī gast hambūsišn ī garzag padīš abar
mēzēd, az ān wēmārīh pāk bē bawēd.

(65) andar murwān, 2 jud-cihrag bē dād az
abārīgān, ī ast Sēn-murw ud šawāg, kē dahān
ud dandān dārēnd, pad šīr ī az pestān parwarēnd
baccagān.

(66) ēn būd 5-om ardīg ī pad gōspand.

(67) ciyōn šašom ō Gayōmard mad, ān ham
Gayōmard padīrag bē winnārd. (68) ciyōn niyōxšīd
[ī] Gayōmard abēzag mānsarspand ī Ohrmazd,
abēzag-menišnīhā menīd ān ī weh ahlāyīh pad

その長は白く、黄色い耳をもつもの。第2にペ
ルシャ馬、ラバ、ロバ、野生のロバ、河馬、そ
の他である。

(59) 主なラクダは2種、ひとこぶラクダと
ふたこぶラクダである。

(60) 牛の種類としては白、暗青色、赤、黄色、
黒、白黒斑、鹿、水牛、麒麟、イルカ、その他
がある。

(61) 羊には有尾のもの、無尾のもの、タガ
ル羊、野生の羊で、これはコブが3つで大きな
角があり、荷物を運ぶのに適しており、マーヌ
シュチフルの荷物運びであった。

(62) 山羊には大山羊、アラブ種、羊(?), 羚羊、
大角山羊がいる。

(63) テン（イタチ）には白オコジョ、黒オ
コジョ、テン（セーブル）、リス、テン、その
他がいる。

(64) ネズミは、1つはジャコウネズミ、も
う1つはトリカブトネズミでトリカブト（（つ
まり、毒））を食べてもそれで死ぬことはない。
それは大きな有益性のために創られている、す
なわち被造物に毒が行かないように、トリカブ
ト（毒）を食べるのである。黒いネズミがいるが、
そのネズミは蛇のガルザグ（蛇）ともマゴーク
ピスのガルザグ（蛇）とも呼ばれて海岸近くに
多く住み、かじったりあるいは食べる食べ物の中
に卵を投げ込むと、ガルザグが体内に生まれる。
そのガルザグが・・・妊娠しているところに（？）尿
をするとその病気にかからなくなる。

(65) 鳥では、2種が他と違う性質をもつよ
う創られている。すなわちセーン・ムルウとコ
ウモリで、口と歯をもち、乳房の乳で子を養う。

(66) これが家畜に対する第5の戦いである。

(67) 6番目に（アフレマンは）ガヨーマ
ルドを襲った。（オフルマズドは）同じガヨーマ
ルドをそれに対抗するものとして準備した。
(68) ガヨーマルドはオフルマズドの清浄な言

zanišn ī druž.

(69) ka widard, ayōxšust-cihrīh rāy 8 ēwēnag ayōxšust az hannām hannām bē būd hēnd, ī ast zarr ud asēm ud āhan ud rōy ud arzīz ud srub ud ābgēnag ud almās.

(70) pahlomīh ī zarr rāy az gyān ud tōhm dahīhist*.

(71) <pad> widardan ī Gayōmard zarr Spandarmad frāz padīrīft ud 40 sāl andar zamīg būd. (72) pad sar ī 40 sāl rēwās ēwēnag Mašī ud Mašyānī abar rust* hēnd, ēk ō did paywast, ham-bašn ud ham-dēsag*.

(73) u-šān mayānag xwarrah abar āmad pad ham-bašnīh ī awēšān ōwōn kū nē paydāg būd kū kadār nar ud kadār mādag ud kadār ān xwarrah ī Ohrmazd-dād. (74) ēd ast ān xwarrah kē-š mardōm awišt dahīhist.

(75) ciyōn gōwīhēd pad dēn kū kadār pēš būd xwarrah ayāb tan. u-š guft Ohrmazd kū-m xwarrah pēš dād pas ō ān ī dād ēstēd xwarrah tan dād, kū xwēškārīh brēhēnīd u-š tan bē ō xwēškārīh dād.

(76) pas az urwar-kirbīh bē ō mardōm-kirbīh wašt hēnd. xwarrah mēnōgīhā andar ō awēšān šud.

(77) ciyōn haftom ō ātaxš mad, ī-š pad ham ātaxš <padīrag kōxšīd. ān ātaxš> ō ēwēnagān <panj baxt> ī xwānīhēd Abzōnīg, Weh-franāftār, Urwāzišt, Wāzišt, Buland*-sūd.

(78) u-š ātaxš ī Abzōnīg xwad andar Garōdmān bē dād, u-š paydāgīh pad ātaxš ī pad zamīg sōzišnīg, u-š abzōnīgīh ēd kū har sardagān ō xwēš cihrīh <abzāyēnēd>.

葉を聞くと、ドルズを倒すため清浄な心で良い正義を思った。

(69) ガヨーマルドが死んだとき、その金属の性質ゆえに8種の金属が体の各所から生じた、すなわち金、銀、鉄、銅、錫、鉛、水晶、鋼鉄である。

(70) 金の重要さのために金は生命力（ギヤーン）と種子から作られた。

(71) ガヨーマルドが死ぬとスパンダルマドが金を受け取り、40年間金は地中にあった。(72) 40年後に大黃（ダイオウ）の姿でマシーとマシヤーニーが育ったが、それらはたがいに絡み合い、同じ丈、同じ形であった。

(73) 彼らの間には同じ丈の光輪が生えたが、みな丈が等しいのでどれが男でどれが女でどれがオフルマズドの創造した光輪であるのか分からなかった。(74) これが人間がその中で創られた光輪である。

(75) デーンに言われるように、光輪と肉体ではどちらが先か（と問うた）。オフルマズドは答えた「私は光輪を先に創り、創られていた光輪に肉体を与えた。そして機能を創り、肉体を機能に与えた。」

(76) そして、植物の姿から人の姿に変化した。光輪は靈的に彼らの中に入った。

(77) 8番目に（アフレマンが）火を襲い、同じ火と戦った。その火は5種に分かれ、アブゾーニーグ（増大させる）、ウェフ・フラナフタール（良いものを広める）、ウルワージシュト（最も喜ばしい）、ワージシュト（最も役に立つ）、ブランド・スード（大いに役立つ）と呼ばれる。

(78) (オフルマズドは) アブゾーニーグ火をガロードマーン（天国）で創った。その現れる場所は地上で燃える火の中である。その増大（アブゾーニーギーフ）は自分と同じ性質の種を増大させる（アブズーダン）ということである。

(79) <Weh-franāftār> ān ī andar mardōmān ud gōspandān, u-š xwarišn gugārdan ud tan tāftan* ud cašmān rōšnēnīdan andar xwēškārīh.

(80) Urwāzišt ān ī andar urwarān, kē-šān andar tōm dādag, u-š zamīg suftan, āb ayārdēnīdan ud tāftan*, padīš urwarān wiškōf huniyāg, hucihr ud hubōy kardan, bar pazzāftan, pad was mizag gōhrēnīdan andar xwēškārīh.

(81) Wāzišt ān kē-š andar abr rawišt dārēd, u-š tom ud tār ī andarwāyīg zanēd ud stabrīh ī andarwāy bārīg ud sabuk cihrīg kardan ud tagarg widāxtan ud āb ī abr dārēd paymānag tāftan*, sreškōmand ud garmōg kardan andar xwēškārīh.

(82) Buland*-sūd-iz <ān ī> andar asmān, ān xwarrah kē-š mēhmānīh andar Wahrām ātaxš, ciyōn kadag-xwadāy abar xānag, kē-š abzōnīg-ōzīh az rōšn-waxšišnīh ī ātaxš, frāz-sōzišnīh ī bōy ud pākīh ī gyāg, stāyišn ī yazadān, warzišn ī kirbagān. (83) u-š abāg druz ī mēnōg kōxšēd, parīg-kirbān ī az drayāb abar āyēnd ud tanīgardīh paymōxt dārēnd ud pad gand ud ahō<g>ēnišn rōšnān petyārēnēnd ud pad jādūgīh dāmān wināhēnd, zadan ud sōxtan ud jādūg ud parīg <w>ānīdan ud mādagwarīhā pad šab xuftagān pāsbānēnīdan, abāg Srōš-ahlāw ayār būdan xwēškārīh. (84) u-š pad bun dām ī hamāg zamīg pad pāsbānīh bē ō warzāwa<n>d Ādur ī Farrōbay ud tagīg Ādur ī Gušnasp ud purr-sūd Ādur ī Burzēnmīhr ciyōn āsrōn ud artēštār ud wāstaryōš hēnd abespārd.

(85) Ādur ī Farrōbay pad Xwarrahōmand kōf abar Xwārazm gāh grīft, ud Ādur ī Gušnasp pad Asnwand kōf ī abar Ādurbādagān, ud Ādur ī Burzēnmīhr pad Rēwand gar ī abar Pušt <ī Wištāspān>.

(86) u-š gētīg paydāgīh [ī] andar gēhān abērtar būd. pad xwadāyīh ī Hōšang ka mardōm pad gāw ī

(79) ウェフ・フラナフタル火は人や動物（家畜）の中にあり、食物を消化したり、体を温めたり、目を輝かせたりするのが任務である。

(80) ウルワージシュト火は植物の中にあり、種の中でつくられる。大地を貫き、水を沸騰させて温め、それによって植物が甘美で美しく芳香をもつ花を咲かせるようにし、果実を実らせ、それを様々な味で飾らせるのが任務である。

(81) ワージシュト火は雲の中で動き、空中の闇と暗黒を打ち払い、空中の汚れを細かく、軽く、自然の状態にし、雹（ひょう）を溶かし、雲がもつ水をほどよく温め、粒状で温かくするのが任務である。

(82) ブランド・スード火も天にあり、家長が家を監督するように、その住みかがワフラム火である光輪である。その増加の力は火を赤々と燃やすこと、香を燃やすこと、場の清浄さ、神々への称賛、善行の実行から来る。(83) そして霊的なドルズと戦うこと。そのドルズは魔女の姿で海からやってきて、肉体を身につけ、悪臭と汚れで光明を攻撃し、魔術で被造物に罪を犯させるのである。(それらを?) 倒して燃やし、魔術師と魔女を征服すること、特に夜寝ている人たちを守ること、スローシュ・アフラウを助けることが任務である。(84) 原初創造のとき、全大地の被造物を保護のため、すばらしいファッローバイ火と勇敢なグシュナスプ火と恩恵にあふれたブルゼーン・ミフル火に委ねた。というのはかれらは祭司、兵士、農夫であるから。

(85) ファッローバイ火はフワラズム（ホラズム）のフワッラホームンド山に安置され、グシュナスプ火はアードウルバーダガン（アゼルバイジャン）のアスンワンド山に、ブルゼーン・ミフル火はブシュト・イー・ウィシュタースパーンのレーワンド山に安置された。

(86) そして地界における（火の）顕現が世界において最も多くなった。ホーシャングの治

Srisōg <az Xwanirah> bē ō <abārīg> kišwar hamē
 šud hēnd. pad nēmag ī rāh, šab-ē pad wād ī škeft*
 ādur-pāyag ī abar pušt ī gāw, pad 3 gyāg dēsīdag*,
 kē-š ātaxš padīš būd, ō zrēh ōbast ud gōhrīg ī ān
 ēk ātaxš ī wuzurg paydāg būd, ō 3 baxšīhist* pad
 3 ādur-pāyag bē nišast hēnd ud ān xwad būd 3
 xwarrah kē-šān mēhmānīh abar Ādur ī Farrōbay,
 Ādur ī Gušnasp ud Ādur Burzēnmīhr.

Chapter 4 abar āmadan ī dēn ō āwām

(1) homānāgīh ōwōn ciyōn frazand-zāyišnīh ī
 pad 2 ham-zōrīh, ī ast tōm-padīrīh ī mādagān <ud>
 pad zāyišn [ud] abāz abespārdan ī ō pidarān. (2)
 zamānīg kōxšīšn ī gumēzišnīg mādagwarīhā pad 2
 abzār, <ēk> dehībedīh ī bē az ham nāf dēn ud ēk
 dēn ō dehībedīh ham-nāfīhist.

(3) dēn <ī> Māzdēsnañ, ka āwām az gētīg-
 rāyēnišnīh abāz ō mēnōg-cīhrīh hamē wardīhist, pad
 zamīg paydāg būd, fradom pad Spandarmad*, pas
 pad Ohrmazd, ciyōn frazand-padīrīšn ī mādarān ud
 abāz abespārdan ī ō pidarān.

(4) paydāgīh ī dēn pad Spandarmad* pad ān gāh
 būd ka Frāsyāb āb az Ērānšahr abāz dāšt. ud āb
 abāz ānīdan kanīg-kīrbīhā pad xānag ī Mānušcihr, ī
 Ērānšahr dehībed ud Anērān pāsox-guftār būd, ōh*
 paydāgīhist. (5) u-š paymōxt dāšt rōšnīg paymōzan
 kē bē frōgīhist ō wispān kustagān hāsar-ē drahnāy,
 ī ast frasang*-ē homānāg. (6) u-š pad mayān bast
 dāšt zarrēn kustīg ī xwad būd dēn ī Māzdēsnañ,
 cē dēn band ast kē-š awīš paywastag 33 band ī
 abar 33 wināh kē-š hamāg wināh aziš baxtag. (7)
 kanīgān kē-šān Spandarmad* bast-kustīg dīd hucīhr
 sahistān* rāy pas az ān pad bastan ī kustīg taftīg būd
 hēnd.

(8) ēn-iz būd mādarīh ī pad dēn* ī pad

世に人々がスリソグ牛とともにフワニラフからその他の州へ行った。ある夜、道中で、牛の背の3か所に括りつけた火の入っている燭台が強風のため海に落ちた。それに代わってひとつの大きな火が現れ3つに分かれて3つの燭台に入った。それ自身が3つの光輪であり、その住みかがファッローバイ火とグシュナスブ火とブルゼーン・ミフル火であった。

第4章 デーンが時間の中に入ることについて

(1) それは両者の協力による子の誕生に似ている、すなわち、母親による種の受け取りと誕生において再び父親に委ねることである。
 (2) 混合状態での時間の戦いは基本的に2つの道具による、1つは支配がデーンと同じ家系になること、もう1つはデーンが支配と同じ家系になることである。(?)

(3) マズデースン者のデーンは時間とともにゲーティグ的な状態から再びメーノグ的な性質に変化し、地上に現れたが、それはまずスパンドルマドによって、ついでオフルマズドによってであった。ちょうど母親が種を受け取り、再び父親に委ねるように。

(4) スパンドルマドによるデーンの顕現は、フラシーヤブがエーラーンシャフルの水を止めたときであった。(スパンドルマドは) 水を流すため少女の姿で、エーラーンシャフルの領主であり、非エーラーンの論敵であるマーヌシュチフルの井戸に現れた。(5) (スパンドルマドは) 輝く服を着て、すべての方角を1ハーサル、つまり1フラサング照らした。(6) そして腰には金の帯を締めたが、それはマズデースン者のデーン自身であった。というのはデーンは、すべての罪が33の罪に分けられているが、その33の罪と結びついた33本のひもであるから。(7) スパンドルマドが帯をしめているのを見た娘たちは美しく見えるように競って帯をしめた。

(8) これはスパンドルマドによって与えら

Spandarmad* bē dahīhist, pēš az Zardušt bē ō ham-pursagīh mad pad 528 sāl ī-šān gōkān az dēn mādayān nibēg ī pēšēnīgān.

(9) nām ī Zardušt xwānīhist abar zamīg pēš kē-š ham-pursagīh pad 300 sāl.

(10) ōwōn paydāg kū andar ān <ī> ka Tūrān abāg* Ērān pad zamīg <ī> Nawāzag(?) ī az hērbēdān-iz pahikār būd, Ohrmazd apahikārišn rāy wuzurg gāw-ē brēhēnīd kē-š sāmān ī Ērān andar Tūrān pad puštāg abar sumb paydāg būd <ud> pad wēšag-ē dāšt ēstēd.

(11) hamē ka pahikārīh būd, pad ān gāw sāmān bē šnāstīst, tā ka Kay-Us purr-kāmagīhā bahr-ē az zamīg ī Tūrān abāz ō* Ērān kardan kāmag būd.

(12) u-š dīd kū tā ān gāw ast kardan dušwārtar*, cē abāg pādixšāyīh ī-š būd, ā-š nē xwāst kū pad ān gāw sāmān paydāgīhēd.

(13) 7 brād būd hēnd ud ān ī 7-om Srīd, ī 7-om xwānīhist, pad tan wuzurg, pad zōr agrē, ud ō Kay-Us pad was dar frayādišnīg, u-š andar wāspuhragān būd. Kay-Us bē ō pēš xwāst u-š framūd kū šaw, ān gāw bē ōzan andar wēšag.

(14) Srīd šud. ka-š bē ōzadan kāmīst, gāw mardōm-saxwanīhā awīš pahikārd kū-m bē mā ōzan, cē ka-m bē ōzanē, ān kē-š frawahr andar Hōm ī dūr-ōš pad zamīg paydāg bawēd, kē-š nām Zardušt ī Spitāmān, u-t wad kard andar gēhān bē gōwēd, u-t pad ruwān dušxwārīh ōwōn bawēd ciyōn pad dēn paydāg, kū ciyōn-aš bawēd ōy ī wadag ka-š wattarīh gōwēd. u-t hāwandīh bawēd margīh [ī] u-š ān ī az margīh abar gumēxtēd, kū-š az-iz margīh wattarīh.

(15) Srīd ka-š ān saxwan ašnūd, abāz wašt, abāz

れたデーンの誕生であったが、ザルドゥシュトが（オフルマズドとの）会見に来るよりも528年前のことである。その詳細は先人たちのデーンの基本書にある。

(9) ザルドゥシュトの名は会見の300年前から各地で呼ばれている。

(10) 明らかのように、トゥーラーンがヘルペド（教師）の出身である (?) ナワーザグの地でエーラーンと戦ったとき、オフルマズドは戦いを止めさせるために大きな牛を創り、その蹄にエーラーンとトゥーラーンの境界が文字で明らかにされており、その牛は森におかれた。

(11) 争いが起こるたび、牛によって境界が見極められた。そしてついにカイ・ウスが断固としてトゥーラーンの地の一部を再びエーラーンのものとする決意をした。

(12) しかしその牛がいるかぎり、そうすることは極めて難しかった。自分は王権を持っていたのでその牛によって境界が決められることを望まなかった。

(13) 彼には7人の兄弟がいて、7番目がスリードで、「七郎」と呼ばれ、体が大きく、力が強く、多くのことでカイ・ウスを助けた。スリードは貴族であった。カイ・ウスはかれを御前に呼んで命じた「行って森である牛を殺せ。」

(14) スリードは出かけた。かれが牛を殺そうとしたとき、牛は人の言葉でかれに語った「私を殺さないでください。なぜなら私を殺したなら不死のホームの中のフラワフルが地上に現れますが、その名はスピタームの子ザルドゥシュトで、かれはあなたが悪行をなしたことを世界で語るでしょう。そしてあなたの魂の不幸はデーに明らかにされるほどひどいものになるでしょう。すなわちこの悪行のために悪事を語るものとなるでしょう。(?) あなたは死に等しいものとなり、死と混合し、死よりも悪いものとなるでしょう。(?)」

(15) スリードはその言葉を聞くと戻ってカ

ō Kay-Us šud u-š az cē-ēwēnagīh āgāhēnīd. ēn-iz guft kū gāw pad škeftīh guft kū har kē andar zamīg ahlāyīh-kāmagtar, nūn zanišn framāyēd ō gāw.

(16) ud Kay-Us kāmag abar ardīkārīhā* guft kū nē paydāg kū ān kē-š frawahr andar Hōm ī dūr-ōš xwad ast ayāb nē. ud agar ast zāyēd ud paydāg bawēd ayāb nē. u-š pad saxtīh framūd kū šaw u-š bē ōzan.

(17) Srīd guft kū nē ādūg ham bē ōzadan, cē-m aziš garzišn bē abaxšišn pad dil.

(18) Kay-Us guft kū bē ō wāhmān wēšag šawēd kē padīš mānēnd was sar ī parīgān u-t bē brīnēnd abaxšišn az dil.

(19) Srīd abar šud ō wēšag, dīd hēnd wasān parīgān kē-šān zafar wišād dāšt u-šān abar xrōst* kū zan, mā abaxšāy. (20) u-š bē šud abaxšišn az dil. abāz šud ō wēšag u-š pad mušt pušt ī gāw pad 3 gyāg bē škast. gāw škeft brāmag <ud> wāng dāšt.

(21) Srīd pas az ān ōzadan ī gāw az ān brāmag ī-š ašnūd ēg-iš garān <an>āšt[īh] būd. abāz šud ō Kay-Us u-š ciyōn būd āgāhēnīd u-š xwāst kū-š bē framāyēd ōzadan, cē-š zīndagīh nē abāyišnīg būd.

(22) Kay-Us guft kū man tō bē <nē> ōzanam, cē nē wizīrēd az tō.

(23) Srīd guft kū agar tō man bē nē ōzanē, ēg man tō bē ōzanam.

(24) Kay-Us guft kū tō man bē mā ōzan, cē dehibed ī gēhān ham.

(25) Srīd hamē ahunsandīh kard tā-š Kay-Us framūd kū bē ō wāhmān wēšag šaw cē-š parīg-ē ī sag-kirb padīš ast u-t bē ōzanēd.

(26) Srīd bē ō ān wēšag šud u-š ān parīg ī sag-kirb dīd. pas ō pārig zad, bē ō 2 būd, u-š hamē zad tā bē 1000 būd hēnd, u-šān Srīd abar gyāg ōzad ud

イ・ウスの前に行き、事情を話した。そしてこうも言った「不思議なことに、牛は地上で正義を求める人が牛を殺すよう命じることがありましようかともいいました。」

(16) カイ・ウスは戦いを望んでいたののでこう言った「不死のホームの中のフラワフルが存在するかどうか分からないし、もしそうでも生まれて現れるかどうか分からない。」かれは「行って殺せ。」と厳しく命じた。

(17) スリードは言った「私には殺せません。その嘆きを聞いて私の心に憐みの情が起こったのです。」

(18) カイ・ウスは言った「魔女の長が住んでいるその何とかの森へ行くがよい。そいつらがお前の憐憫の情を心から取り去ってくれようぞ。」

(19) スリードは森へ行き、多くの魔女を見たが、それらは大きく口をあけて待っており、「殺せ。憐れむな。」と叫んだ。(20) 憐憫の情が彼の心から消えた。再び(牛のいる)森に行き、こぶしで牛の背の3か所を折った。牛はひどいうめき声をあげた。

(21) スリードは牛を殺してからというもの耳にしたうめき声のためたいそう心が乱れた。ふたたびカイ・ウスのもとへ行き事情を話し、自分は生きているのにふさわしくないので殺してくれるよう頼んだ。

(22) カイ・ウスは答えた「お前は必要なので殺さない。」

(23) スリードは言った「あなたが殺してくださらないなら私があなたを殺します。」

(24) カイ・ウスは言った「わしを殺すな。わしは世界の王であるぞ。」

(25) スリードが承知しないのでカイ・ウスは言った「何とかの森へ行け。そこに犬の姿をした魔女がいるのでそいつに殺してもらえ。」

(26) スリードは森へ行き犬の姿をした魔女を見て、魔女を殺し、2つに裂いた。さらに1000になるまで殺したが、(逆に)それらがそ

darrīd.

Chapter: 5 abar paydāg būdan ī Zarduxštān xwarrah pēš-iz az zāyišn

(1) ōwōn paydāg kū pēš az 45 sāl ka Zardušt bē ō ham-pursagīh mad, ka Frēnī Zardušt mād ī-šān Duḡdag xwand zād, pad ātaxš ēwēnag az ān ī asar rōšnīh frōd āmad, bē ō ān ātaxš gumēxt ī-š pēš būd. az ātaxš andar ō mādar ī Zardušt gumēxt, 3 šab pad hamāg widārān ud kustag ī xānag pad ātaxš ēwēnag paydāg būd. (2) rāh-widarān wuzurg rōšnīh hamē dīd.

(3) ka-z 15-sālag būd, ān xwarrah ī-š padīš rāy pad rāh hamē raft ēg-aš payrōg aziš hamē ōbast.

Chapter 6 abar hambūsišn ī yašt-frawahr Zardušt

(1) kū-š frawahr andar Hōm u-š xwarrah <andar> pēm ī gāw bē dahīhist. pad frāz-xwarišnīh ī pidarān <ud> mādarān ān(?) bē ō ham-bawišn* mad, ciyōn-aš gōkān andar nibēg ī abar nimūdārīh ī yazīšn paydāgēnīd būd.

Chapter 7 abar abāz-paywandišnīh ī Zardušt ō Ohrmazd pad 2 ī pahlom az gētīgān Jam ud az mēnōgān Nēryōsang. tōhmag-ōšmurišnīh ī Zardušt

(1) Zardušt ī Porušasp ī Fratarasp ī Urwatasp ī Hēcatasp ī Cixšnuš ī Pītarasp ī “Arəjaṭ-Aršu” ī Xardar <ī> Spitāmān ī Wēdišt ī Ayazim ī Fryā ī “Arj” ī Dürsraw ī Mānušcihr ī Mānušxwarwar ī Mānušxwarnāk ī Mānuš ī Nēryōsang frēstag ī Ohrmazd, kē-š mād būd Wizak ī Arīk <ī> Srīdak ī Bīdak ī Frazušak ī Zušak ī Fraguzak ī Guzak ī Ēriz ī Frēdōn ī Aspiyān. bowandagīh ī 10 Aspiyān ī Jam ī Wīwanghān ī Ayanghān ī Ananghān ī Hōšang ī

の場でスリードを殺して引き裂いた。

第5章 誕生の前にザルドゥシュトの光輪が現れたことについて

(1) (デーンに) 明らかなように、ザルドゥシュトが会見に来る45年前、フレーニーがドゥグダグという名のザルドゥシュトの母を生んだとき、(光輪が) 火の姿で無限光明から降りてきて、彼女の前の火と混合した。火からザルドゥシュトの母と混じり、3晩火の姿で家のすべての道や場所に火の姿で現れた。(2) 通る人は大きな光明を見た。

(3) 彼女が15才になったとき、彼女の中の光輪のために彼女が道を歩くと光が彼女からこぼれ落ちた。

第6章 ヤシュト・フラワフル・ザルドゥシュトの懐胎について

(1) すなわち、彼のフラワフルはホームの中にあり、彼の光輪は牛の乳の中で創られた。父母がそれを飲んで母が懐胎した。詳しくはヤスナの啓示に関する書に明らかな通りである。

第7章 ゲーティーグ界からはジャム、メーノグ界からはネーリヨーサングという2人の素晴らしいものたちを通じてザルドゥシュトがオフルマズドと縁者であることについて。ザルドゥシュトの系譜

(1) ザルドゥシュトはポルシャスプの子、ポルシャスプはフラタラスプの子、フラタラスプはウルワタスプの子、ウルワタスプはヘーチャタスプの子、ヘーチャタスプはチフシュヌシュの子、チフシュヌシュはピータラスプの子、ピータラスプはアルジャト・アルシュの子、アルジャト・アルシュはハルダルの子、ハルダルはスピタームの子、スピタームはウェーディシュトの子、ウェーディシュトはアヤジムの子、ア

Frawāk ī Syāmak ī Maši ī Gayōmard.

ヤジムはフリヤーの子、フリヤーはアルジュ(アルジャン)の子、アルジュ(アルジャン)はドゥールスラウの子、ドゥールスラウはマーヌシュチフルの子、マーヌシュチフルはマーヌシュフワルワルの子、マーヌシュフワルワルはマーヌシュフワルナークの子、マーヌシュフワルナークはマーヌシュの子、マーヌシュはオフルマズドの使者ネーリヨーサングの子、ネーリヨーサングの母はウィザク、ウィザクはアリークの娘、アリークはスリーダクの娘、スリーダクはビーダクの娘、ビーダクはフラズシャクの子、フラズシャクはズシャクの子、ズシャクはフラグザクの子、フラグザクはグザクの子、グザクはエーリズの子、エーリズはフレードーンの子、フレードーンはアスピヤーンの子。10代のアスピヤーン家の完成：アスピヤーンはジャムの子、ジャムはウィーワングハーンの子、ウィーワングハーンはアヤングハーンの子、アヤングハーンはアナングハーンの子、アナングハーンはホーシャングの子、ホーシャングはフラワークの子、フラワークはシヤーマクの子、シヤーマクはマシーの子、マシーはガヨーマルドの子。

Chapter 8 abar škeft kōxšīšnīh ī druž pad zadan ī Zardušt

(1) ka-š nazd būd ō zāyišn, Ahreman tab dēw ud dard dēw ud wād* dēw har ēk abāg 150 dēw bē ō ōzanišn ī Zardušt frēstīd hēnd. (2) u-š mēnōg frāz ō mādar šud hēnd, az tab ud dard ud wād awištābīhist.

(3) ud az ānōy pad ēk frasang jādūg*-ē būd Starag nām ī jādūg bizešktom būd. pad ēmēd ī kard-weh az gāh abar āhist, andar ō rawištābīhist.

(4) frēstag <ī> Ohrmazd wāng burd kū mā šaw ō jādūg[ān], cē-t nē hēnd bēšaz<ē>nīdār, bē abāz ō xānag šaw ud šōy dast, andar māl pad rōgn* ī gāw

第8章 オフルマズドを殺すためドルズが激しく戦ったことについて

(1) (ザルドウシュトの) 誕生が近づくとアフレマンは熱のデーウ(魔)、痛みと風(魔)のデーウ(魔)をそれぞれ150匹のデーウ(魔)とともにザルドウシュトを殺すために送った。(2) 彼らはメーノグ的に母親のもとへ行き、熱と痛みと風で彼女を苦しめた。

(3) そこから1フラサング離れた所にスタラグという名の医術にたけた魔術師がいた。(母親は) 良くなりたい一心で起き上がってそこへ行った。

(4) オフルマズドの使者は叫んだ「魔術師のところへ行ってはいけません。その人にあなたは直せません。家に帰って、手を洗い、火に

ī abar ātaxš burd. ēsm-iz bōy [w] tāb pad xwēštan ud zahag kē-t pad aškamb. (5) u-š hamgōnag kard, drust būd.

(6) u-š did abar frēstīd wisp ham-kārān <ud> ham-zōrān, u-šān nē ayāft cār, abāz wašt hēnd. (7) u-šān guft kū az hamāg kustag ātaxš būdan rāy nē ayāft [ham] cār. cē* har kē-š ayār freh hamēmāl ēg-iš abāg nē bawēd.

(8) cē* ham šab ī ka zād, Ahreman spāhbedān wizīd u-š gund ārāst, ast kē abāg 1000 dēw ud ast kē abāg 2000 dēw, tazišnīg pahikōbišnīg kōxšīd hēnd. padīrag-ēstīšnīh ī yazadān, mādagwarīhā xwad xwarrah ī pad ātaxš ēwēnag pad ān zāyišn paydāg būd. (9) u-š brāh ud payrōg dūr gyāg payrōgīsthan* rāy, ēg-išān nē ayāft [hēnd] cār.

(10) abdom Ahreman Akōman abar frēstīd u-š guft kū tō hē mēnōgtar, kē andarōntom hē. šawē pad frēbišn abar ō Zardušt menišn u-š wardēn menišn ō amā kē dēw hēm.

(11) Ohrmazd Wahman padīrag abar frēstīd. (12) Akōman frāz ō pēš būd, frāz ō dar mad būd, andar kāmīst šudan. (13) Wahman cārag-garīhā abāz wašt* u-š bē ō Akōman guft kū andar šaw. (14) Akōman handēšīd kū-m nē tis warzišn kē-š ō man guft Wahman, abāz wašt*. Wahman andar šud, ō wārom ī Zardušt gumēxt. (15) Zardušt bē xandīd, cē Wahman ast mēnōg <ī> rāmēnīdār.

(16) u-š 7 jādūg pēš nišastag būd hēnd, az rōšnīh ī andar mān brāzišnīgīhā wēnīhist, xandīdan ī-š pad zāyišn ī padīrag ān ī abārīg mardōmān kē pad zāyišn bē griyēnd bē tarsīd* hēnd.

(17) u-š pad ham zamān ī zāyišn dastwarīh ī abar dēn az Ohrmazd padīrift. (18) ciyōn gōwīhēd pad dēn kū-š pad zāyišn guft kū ciyōn axw kāmāg, tō kē zōt hē, kū pēšōbāy ī dāmān hē, frāz ō man gōw kū

かけた牛の脂をすりこみなさい。あなたとお腹の子のために薪と香を焚きなさい。」(5) 言われたとおりにすると元気になった。

(6) (アフレマンは) 再びすべての手下や協力者を送ったが、(彼女を苦しめる) 方法が見つからず引き返した。(7) 彼らは言った「いたるところに火があつて方法が見つかりません。助けが多い人は敵がいないのです。」

(8) (ザルドウシュトが) 生まれた夜に、アフレマンは将軍を選び、軍を組織し—そこには千匹のデーウがいるとも二千匹のデーウがいるとも言われる—激しい攻撃をしかけてきた。神々の反撃は特に光輪自身によるもので、光輪は誕生のとき火の姿で現れた。(9) その輝きときらめきは遠くまで達したので、彼らは方法を見つけられなかった。

(10) 最後にアフレマンはアコーマンを送り出して言った「最も深い所にいるお前は最もメーノグ的だ。虚偽をもってザルドウシュトの思考に取りつき、やつの考えをわれらデーウの方向に向けさせろ。」

(11) オフルマズドはそれに対抗してワフマンを送った。(12) アコーマンは進んで門の所へきて、中に入ることを欲した。(13) ワフマンはすばやく振り返って (?) アコーマンに言った「入れ。」(14) アコーマンは「わしはワフマンが言ったことをすべきでない。」と考えて戻った。ワフマンは中に入ってザルドウシュトの心と混じった。(15) ザルドウシュトは笑った。ワフマンが(心を)喜ばせる霊だからである。

(16) 彼の前には7匹の妖術魔がすわっていたが、家の中で真っ赤に燃え上がる光明と、生まれたときに泣く他の人と違って誕生のときに彼が笑ったことにすっかり恐れをなした。

(17) 彼は生まれるとすぐデーンに関する指示をオフルマズドから受け取った。(18) デーンに言うように、(ザルドウシュトは) 誕生のときに (オフルマズドに) 言った「あなたはア

dastwar bawišn.

(19) ciyōn Zardušt gēfīg-tanīh rāy gēfīg-ēwāzīhā guft, Ohrmazd mēnōgīhā [rāy] ā-š pāsox guft kū ēdōn radīhā, ēdōn frārōnīhā, az ahlāyīh cegāmizē frāz ahlawān āgāhīhā gōwam kū-t dastwar ham.

(20) dudīgar rōz Porušasp šud u-š az jādūgān kē andar gyāg pad āfrāh dāšt hēnd, pursīd kū cē ast ka aburnāyagān pad zāyišn bē griyēnd ud cē* ān ka bē xandēnd*. (21) u-šān pāsoxēnīd kū griyistan* margōmandīh ī pad frazām dīdan, xandīdan* ahlawīh ī xwēš dīdan rāy.

Chapter 9 abar brādarān ī Zardušt, hamēstārān ī karbān ud usixšān*, brād <ud> pus ī gl'n'nd'st'lyh(?) būd hēnd

(1) gl'n'nd'st'lyh(?) az Kohred, Kohred az Xēšm <ud> Manušag, Manušcihr xwahar zād.

(2) pad ān gāh ka Zardušt zād, 5 brād būd hēnd, kē-šān nām Brādarōxš, Brādarōyišn, Tūr ī Brādarēš*, Āzān, ud Wasm*.

(3) 5-brādarīh ī awēšān kē ān ī mayānag Tūr ī Brādarēš*, ī Zardušt būd petyāragtar, handāzag ī 5-brādarīh ī Porušasp frazandān kē ān ī mayānag Zardušt būd.

(4) ān 4 brādar <ī> Zardušt, 2 [ī] pēš az Zardušt ī*-šān nām Ratuštar(?) <ud> Ranguštar(?), ud 2 pas Wadrīgā ud Hindainīš.

(5) mayānag-bawišnīh ī Zardušt pad ān cim kū ō mayānag ī pēšēmālān <ud> pasēmālān pad ān zamānag ōwōn bē dahīhist kū-š 3 hazārag pēš

フ (長) を望み、ゾート (祭司) であり、被造物の指導者なのですから、どこにダストワルがいるのか私に教えてください。」 (?)

(19) ザルドウシュトはゲーティグ界の肉体をもっていたのでゲーティグ界の言葉で話し、オフルマズドはメーノグ的に答えた「ラド (長) であり、義者であり、正義について良く知るものとして私は言おう：私がそなたのダストワルである。」

(20) 次の日、ポルシャスプは出かけてそこで学者と見なされている魔術師らにたずねた「赤子が生まれたときに泣くのはなぜですか、また笑うのはなぜですか。」 (21) 彼らは答えた「泣くのは最後の死を見るからであり、笑うのはおのれの正義をみるからである。」

第9章 ザルドウシュトの兄弟たち、敵対するカルブとウシフ、…の兄弟と息子について

(1) …はコフレドから生まれ、コフレドはヘーシュムとマヌシュチフルの姉妹マヌシャグから生まれた。

(2) ザルドウシュトが生まれたとき、(ある) 5人兄弟がおり、その名はブラーダローフシュ、ブラーダローイシュン、トゥール・イー・ブラーダレーシュ、アーザーン、ワズムであった。

(3) その5人兄弟の真ん中がトゥール・イー・ブラーダレーシュで、ザルドウシュトに最も敵対した。かれらはポルシャスプの子の5人兄弟に似ており、その真ん中がザルドウシュトであった。

(4) ザルドウシュトの4人の兄弟のうち2人は兄で名はラトウシュタル (?) とラングシュタル (?) で、後の2人は弟で名はワドリーガーとヒンダイニシュ (?) である。

(5) ザルドウシュトが真ん中であるということは次の理由による、すなわち彼が原告と被告の間に創造された、つまり彼の前に3000年、

mad ud 3 pas, tā pad ān ī būd pad cē ēwēnag bē ō
pēšēnīgān hammōzād ud abar ān ī bawēd cē ēwēnag
kunišn-iz bē ō dāmān framāyēd.

(6) ciyōn gōwīhist pad Gāhān kū ān ī har 2 az tō
pursam, Ohrmazd, kē-z mad tā nūn, kē rasād az nūn
frāz.

Chapter 10 abar uzmāyišn ī padīš būd <ud> az warz-kardīh ī yazadīg [ud] waxšwarīh nišān padīš wēnīhist*

(1) ōwōn paydāg kū dudīgar rōz ka zād, Porušasp
az ān 5 brād ī az karbān tōhmag ēk xwand u-š guft
kū bē niger nišān ud daxšag ī man pus Zardušt. (2)
šud pēš ī Zardušt, bē nišast u-š sar ī Zardušt <grift>
u-š saxt pēcīd kū tā bē ōzanīhād, u-š jādūgān aziš
tars ud wišayg* abēbīm* bawānd, pāsbānēnīd.

(3) Ohrmazd ciyōn pad ān 10 šab pad mēhmānīh
frōd ō zamīg frēstīd Spandarmad ud Ardwīsūr ud
Ardā fraward nkd(?) rāy, ēg-iš nē mad juttarīh ud
frāz hušk dast <ī> ōy karb.

(4) ān jādūg xwāst az Porušasp ān ī Zardušt
gyān* pad ān anāgīh ī-š az xwēš kunišn jast. (5)
ham zamān Porušasp Zardušt grift u-š ō karb dād kū
ciyōn-at xwēš kāmag padīš kun.

(6) ōy stad* u-š abgand ō pāy ī gāwān kē pad rāh
bē <ō> āb hamē šud hēnd. pēšōbāy ī gāwān ī ān
ramag pad nazdīkīh* bē ēstād u-š 150 gāw ī-š az pas
raft hēnd aziš abāz dāšt. ud Porušasp grift u-š abāz ō
xānag burd.

(7) u-š dudīgar rōz bē ō pāy ī aspān abgand.
pēšōbāy ī aspān pad nazdīkīh* ī Zardušt bē ēstād
u-š 150 asp ī-š az pas raft hēnd aziš* abāz dāšt. ud
Porušasp grift u-š abāz ō xānag burd.

彼の後に3000年が過ぎていたということで、それはかつてのできごとを古人に教えるためであり、これから起こることについてどうすべきかを被造物に命じるためである。

(6) ガーサーに言うように、「オフルマズドよ！この2つのことをおたずねします、すなわちこれまで起こったこととこれから起こることをです。」

第10章 彼が受けた試練と、神々の奇跡によって預言者の印が彼に現れたことについて

(1) (ザルドウシュトの) 誕生の翌日ポルシャスプはカルブの種子である5人の兄弟のうちの1人を呼んで言った「わが息子ザルドウシュトの印と特徴を見てみろ。」(2) 彼はザルドウシュトの前に行ってすわり、ザルドウシュトの頭をつかんで強く締めつけ殺そうとした。魔術師らが彼への恐れや悩みから解放され守られるようにするためである。

(3) オフルマズドはスパンダルマドとアルドウィースールとアルダー・フラワルドを地上に10夜とどまるように送っていたので、その子には害が及ばず、カルブの手は干からびた。

(4) 魔術師はポルシャスプに、自分の行ないによって生じた不利益のゆえにザルドウシュトの命をよこせと言った。(5) すぐにポルシャスプはザルドウシュトを抱き上げてカルブに渡して言った「好きなようにしてください。」

(6) (カルブは) 受け取って水飲みに向かっていた牛の群れの足もとに投げ捨てた。牛の群れの長はすぐそばで止まり、後ろの150頭を停止させた。ポルシャスプは抱き上げて家に連れ帰った。

(7) (カルブは) 次の日、馬の群れの足もとに投げ捨てた。馬の群れの長はすぐそばで止まり、後ろの150頭を停止させた。ポルシャスプは抱き上げて家に連れ帰った。

(8) u-š sidīgar rōz ēsm bē ō ham [wi]cīnīhist
u-š Zardušt abar bē dahīhist u-š ātaxš abar āsift*,
hambun-iz aziš nē sōxt. u-š ān būd nišān ī passāxt ī
abar aziš bōxtišn*.

(9) u-š cahārom rōz bē ō āšyān ī gurg abganīhist.
(10) gurg nē pad āšyān būd. ka abāz ō sūrāg kāmīst
šudan, ka 24 pāy mad, ham-ēwēnag ēstād, pad gyāg
hušk būd.

(11) andar šab Wahman ud Srōš-ahlaw mēš
ī kurušag ī šīr-pestān bē ō sūrāg burd u-š tā rōz
gōhrag gōhrag šīr bē ō Zardušt hamē dād.

(12) andar bām mādar <ī> Zardušt pad ān ēmēd
kū-š ast az sūrāg bē āwurdan šāyist*, bē ō ān gyāg šud.

(13) ud kurušag bērōn āmad, frāz dawīd. (14)
u-š mādar handēšīd kū gurg ast u-š guft kū-t bē jūd
pad sagrīh az ōy, bē hamē pattāy. ud frāz šud. ka-š
Zardušt druwest-iz dīd ēg-iš abar grift u-š guft kū nē
daham pad zīwišn ō kas, nē ka ēdar har 2 deh bē ō
ham rasēnd, Rāg ud Nōdar.

(15) ciyōn ēn 2 deh andar Ādurbādagān andar
Mōgān, ciyōn az Cē<ca>st pad 50 frasang. Zardušt
az Rāg ud Wištāsp az Nōdar būd. ud ēn 2 deh,
Rāg pad nām ī Arjan* ī Dūrsraw ī Manušcihr, kē-š
Zardušt aziš tōhmag būd, ud Nōdar pad nām ī Nōdar
ī Manušcihr, kē-š Wištāsp aziš tōhmag būd.

(16) ēn būd nišān ī-š pad zāyišn.

(17) rōz-ē ēk az ān 5 brād ī az karbān Zardušt
dīd u-š dūr-zamān ul ō abar <ud> frōd pad hamāg
kustag pad gardišn bē nigerīd.

(18) Porušasp pursīd kū cē ān ī ka-t ō abar
nigerīd, cē ān ī ka-t ō frōd, cē ān ī ka-t pad hamāg

(8) 3日目、(カルブは)薪を集めてザルド
ウシュトをその上に置き、火をつけたが、どう
しても火がつかなかった。これは彼が救われる
試練の印である。

(9) 4日目に、狼の巣に放りこんだ。(10)
狼は巣にいなかった。巣穴から24歩のところ
へ来て中に入ろうとすると同様に止められてそ
の場で干からびた。

(11) 夜になるとワフマンとスローシュ・ア
フラウは乳の出る羊を穴に連れて行き、朝まで
乳を1滴ずつザルドウシュトに与えた。

(12) 明け方ザルドウシュトの母親は穴から
骨でも拾って帰るつもりでその場所へ行った。

(13) すると穴から羊が飛び出してきた。(14)
母親はそれが狼だと思って言った「うちの子を
腹いっぱい食べたんだね。待ちなさい。」中に
入るとザルドウシュトは無事で、彼女はわが子
を抱き上げて言った「生きている限りもう絶対
にお前を誰にも渡さないからね。2つの村ラー
グとノーダルがここで出会うとしても(絶対に
ない)。」

(15) この2つの村はアードウルバーダガー
ン(アゼルバイジャン)のモーガーンにあり、
チェーチャスト湖から50フラサングであった。
ザルドウシュトはラーグの出身で、ウィシュタ
ースプはノーダルの出身であった。この2つの
村のうち、ラーグはマヌシュチフルの子ドゥー
ルスラウの子アルジャンの名によるもので、ザ
ルドウシュトはその血筋を引いている。ノーダ
ルはマヌシュチフルの子ノーダルにちなみ、ウ
ィシュタースプはその血筋である。

(16) これが(ザルドウシュトの)誕生の時
の印である。

(17) ある日、カルブの5人兄弟のうちの
一人がザルドウシュトを見かけ、長い間上から下
までまわりを回って体中を眺めまわした。

(18) ポルシャスプはたずねた「上から見た
り、下から見たり、体全体を眺めまわしたのは

kustag bē nigerīd.

(19) u-š ēdōn passoxēnīd kū ān ī ka-m ō abar nigerīd pad ān cim ka-m dīd kū xwarrah ī im abar ō asmān šawēd, az gōwišn ī im ruwān ī mardōmān abar ō wahišt šawēnd. ān ī ka-m ō frōd nigerīd, ā-m dīd kū az kardan ī im dēw ud druz ud jādūg ud parīg azēr zamīg nigān bawēnd, stōwihā abāz ō dušox ōftēnd. ān ī ka-m ō hamāg kustag bē nigerīd, ā-m dīd kū gōwišn ī im pad hamāg zamīg bē ayābēd, ud ka būd pad dād ī haft kišwar[ānīhā] kas paymōxt dāšt kabāh ī az 7 pōst, kē-š xwarrah ī 7 Amahraspand padiš būd.

(20) Tūr ī Brādarōxš frāz šud. ka ō dašn ālag šud, Zardušt ō hōy bē tazīd. ka ō hōy ālag šud, Zardušt ō dašn tazīd. u-š Tūr ī Brādarōxš padiš bē nihumbīhist u-š awišt nē ayābist.

Chapter 11 abar jud-āhangīh ī-š abāg zāyēnīdārān

(1) ēn-iz paydāg kū dēwān ō hanjaman ī jādūgān ud ham-āfrāhān wāng-ē burd kū ān ī Porušasp frazand abōy ud halag ud nihān-wināhīdag, kas az mardān <ud> zanān nē menēd ud āfrāh nē padīrēd.

(2) āgāhīh bē ō Porušasp mad ud Porušasp bē ō Zardušt guft kū-m menīd kū-m zād pus kē bawēd āsrōn <ud> artēštār ud wāstaryōš. nūn halag ud nihān-wināhīdag hē. abar raw ō karbān tā bēšazēnēnd.

(3) Zardušt pāsox dād kū men kū ast ān ī tō pus āsrōn <ud> artēštār ud wāstaryōš. (4) u-š pad framān ī Porušasp 2 asp andar ō wardyūn bast ud abāg Porušasp šud.

(5) ka ō ān gyāg mad hēnd, Porušasp dādestān ciyōn būd pēš <ī> ēk karb ī az ān 5 brādarān guft.

(6) ōy jādūg jāmag-ē stad u-š awišt mist u-š guft kū ē xwarēd ēd* ī tō pus [ī] tā drust bawēd. (7) u-š

なぜですか。」

(19) こう答えた「上から見たのは、この子の光輪が天に昇り、この子の言葉で人々の魂が天国に行くのを見たからである。下から見たのは、この子の活動によってデーウとドルズ（小魔）とジャードウグ（魔術師）とパリーグ（魔女）が地下に埋められ、敗れて再び地獄に落ちるのを見たからです。体全体を眺めまわしたのは、この子の言葉が全土に広がり、7州の法に従って7柱のアマフラスパンド諸神の光輪を備えた人が7つの毛皮のマントをはおるのを見たからです。」

(20) トゥール・イー・ブラードローフシュは前に進み出た。彼が右に行くとザルドウシュトは左に逃げ、左に行くとザルドウシュトは右に逃げた。そしてトゥール・イー・ブラードローフシュから姿を隠し、捕えられなかった。

第11章 両親との不和について

(1) これも明らかである、すなわちデーウどもは魔術師とその仲間の集まりで、「ポルシャスプの息子は感覚がなく、馬鹿で、内側が腐っていて、男女の誰のことも考えず、忠告を聞き入れない。」と声をあげた。

(2) そのことがポルシャスプの耳に入った。ポルシャスプはザルドウシュトに言った「神官、兵士、農夫になるような子が生まれたと思っていたが、お前は馬鹿で内側が腐っているようだ。カルブのところへ行行って治してもらえ。」

(3) ザルドウシュトは答えた「あなたの息子は神官、兵士、農夫になるものだと思ってください。」(4) ポルシャスプの命令で2頭の馬を馬車に結びつけ、ポルシャスプとともに出かけた。

(5) 2人がその場所に来ると、ポルシャスプは5人兄弟の1人にありのままを語った。

(6) その魔術師は器を取ってその中に放尿して言った「これをお前の息子に飲ませろ。良

pad ēn dādestān kard kū tā ō ham-cihrīh ī awēšān wardād.

(8) Zardušt bē ō Porušasp guft kū ō ōy ī-t pānag ud dastwar abāz dahē, ud āxist ud abāz ō gyāg šud.

(9) Zardušt andar rāh 2 asp[ān] tišnagīh rāy āb dād u-š menīd kū abē-sūd būd rawišn ī-m ō dar ī karbān, bē ēn ēk ī ka-m pad āb-dahišnīh ī aspān ēg-am abzāyēnīd ruwān.

Chapter: 12 abar andarag-gōwišnīh ī-š ō wattarān

(1) ēn-iz paydāg kū rōz-ē Dūrsraw ī karb ciyōn az ham 5 brādarān bē ō xānag ī Porušasp mad.

(2) Porušasp šīr ī asp ē* jāmag pēš nihād u-š guft kū frāz yaz.

(3) Zardušt ō Porušasp pahikārd kū man yazam.

(4) Porušasp guft kū ōy ē yazīdan abāyēd, u-šān* tā 3 bār andarag pahikārd.

(5) ul ēstād Zardušt u-š ān ī dašn pāy ō jāmag pahikōft* u-š bē rēxt. (6) u-š guft kū ahlāyīh yazam, ahlawān driyōšān mardān zanān yazam. Porušasp, bahr ō ōy rāy kē-š padīš arzānīgīh.

(7) ud Dūrsraw bē ō Zardušt guft kū ciyōn-at fradom an [wm] bahr ud rōzīg bē abgand ham, ān-at an har 2 aš abar baram u-t bē murnjēnam.

(8) Zardušt andarag guft kū-t an pad bowandag-menišnīh pad har <2> dōisar abar nigeram u-t bē murnjēnam.

(9) u-šān ēk ō did pad nigerīšn-ē ī tēz* dēr zamān hamē nigerīd ud yazadān-cihrīh ī Zardušt abar jādūgīh ī ōy cērīhist.

(10) Dūrsraw frāz āšuft u-š asp xwāst ud guft kū-m im rāy ēstādan nē tuwān. abar ō asp nišast. ka andak-ē šud būd, garān dardīhā az asp bē ōbast ud murd, u-š frazand ud frazandān frazand pad ham

くなるぞ。」(7) 彼がこうしたのはザルドウシュトを自分と同じ性質にするためであった。

(8) ザルドウシュトはポルシャスプに言った「彼をあなたの保護者、教師にしておきなさい。」彼は立ちあがって家に戻った。

(9) ザルドウシュトは道すがら喉の渴いた2頭の馬に水をやり、考えた「カルブの屋敷に行ったのは全く無駄だった。馬に水をやって魂(の功德)を増やしたこと以外は。」

第12章 悪人との対立について

(1) こうも明らかである：ある日カルブのドゥールスラウ、つまり例の5人兄弟の1人がポルシャスプの家にやって来た。

(2) ポルシャスプは1杯の馬乳を相手に出して言った「これを祭りなさい。」

(3) ザルドウシュトはポルシャスプに反論して言った「私が祭ります。」

(4) ポルシャスプは言った「こちらの人が祭るにふさわしい。」そして3度議論した。

(5) ザルドウシュトは立ちあがって右足を杯を蹴ってひっくり返してこぼした。(6) そして言った「私は正義を祭り、義なる貧者を男女とも祭りましょう。父上、その人にはその人にふさわしいものを用意してあげてください。」

(7) ドゥールスラウはザルドウシュトに言った「まずお前は私の分け前や食料を奪ったので、両眼をお前において(邪視で)お前を殺してやる。」

(8) ザルドウシュトは言った「私の方こそ完璧な思考をもって両眼でお前を見て殺してやる。」

(9) 彼らは長い間互いにするどくにらみ合ったが、ザルドウシュトの神性がその男の魔術にまさった。

(10) ドゥールスラウは憤慨して、馬を要求して言った「こんなことではここにはいられない。」彼は馬に乗り少し行くと激しい苦しみのため馬から落ちて死んでしまった。彼の子や孫

gyāg murd hēnd.

Chapter 13 abar u-š ahlāyih-ārzōgih

(1) ēdōn paydāg kū ka 15-sālag būd, pūsārān ī Porušasp az pidar bahr xwāst [hēnd], u-šān Porušasp bahr padīš baxt hēnd.

(2) andar jāmagihā kustīg-ē būd dō-kard ī-š pahnāy 4 angust ud 3 bār* pērāmōn kustag frāz āwurdan šāyist*. Zardušt abar wizīd u-š frāz bast.

(3) ēn būd az parwānagih* ī Wahman kē-š pad zāyīšn ō wārom bē mad, u-š az har cē nē ēwēnag menišn bē bast, u-š pad ān ī ēwēnag taftīg bē kard.

Chapter 14 abar abaxšīdār-cihrih bārestānīhā*

(1) ēn-iz paydāg kū rōd-ē būd u-šān brahnag* zan Han xwand, pad ān cim kū stabrīh ud tēzīh ī rōd rāy zan bē ka brahnag* bē būd tā-š padīš widardan nē tuwān būd ud mardōm ī pīr, ciyōn pad dēn ān kē-š 70 sāl ast han xwānīhēd, abādyāwandīh rāy pad xwēš-zōrīh padīš abāz šudan nē tuwān būd.

(2) Zardušt pad bār ī āb bē mad, az zan ud mardōm ī pīr 7 tan mad būd hēnd, u-š puhl ēwēnag bē widārd hēnd.

(3) būd nišān ī puhliḥ ī kunišngarān kū-šān widārgar ī ō wahišt.

Chapter 15 abar u-š rād-cihrih

(1) paydāg kū [w] wāstar ī Porušasp stōrān rāy hanbārd ēstād nē andar tang-sālīh* abar stōrān ī Porušasp, bē pad abaxšīšn abar stōrān ī abārīg kē-šān tang-sālīh* rāy az gursīh* ēg-išān dumb ēk ān ī did hamē xward, ā-šān frāxīhā awišt dād.

Chapter 16 abar ul-hištan ī-š gētīg ārzōg <ud> griftan ī-š ahlāyih rāh

(1) ēn-iz paydāg kū ka 20-sālag būd, andar

たちもその場で死んだ。

第13章 彼の正義を望む心について

(1) 明らかなように、彼が15才のとき、ポルシャスプの息子たちは父に分け前を欲し、ポルシャスプは彼らに分け前を与えた。

(2) 衣類の中に2重の帯があり、その幅は4インチで、腰のまわりに3重に巻くことができた。ザルドウシュトはそれを選んで腰に締めた。

(3) これはワフマンの指示によるもので、ワフマンはザルドウシュトの誕生のとき彼の心に入り、(良い?) 習慣でないものには目をつぶらせ、習慣には情熱をもたせた。

第14章 慈悲深く我慢強い性質について

(1) (デーンに) 明らかなように、裸の女ハンと呼ばれる川があった。その訳は川の流れる速さと強さのために女は裸にならないと渡ることができず、そしてデーンで老人も、70歳のものはハン(「年老いた」と呼ばれるが、体力のなさのために自力で川を渡ることはできなかったからである。

(2) ザルドウシュトは川岸にやって来た。女や老人が7人いたが彼らをまるで橋があるかのように渡らせた。

(3) これは有徳者には橋があり、彼はそれで彼らを天国へと導くことの印である。

第15章 彼の寛大な性質について

(1) 明らかなように、ポルシャスプが家畜のために蓄えておいた干草は、凶作のときのポルシャスプの家畜のためだけでなく、凶作のときに空腹から互いの尻尾を食べる他人の家畜にも慈悲の心をもって寛大に与えた。

第16章 彼が地上の欲望を捨て正義の道を取ることにについて

(1) 明らかなように、ザルドウシュトは20

akāmagīh ī pid ud mād frāz wašt <ud> az xānag bē šud.

(2) u-š bē pursīd kū kē ast ahlāyīh-kāmagtar <ud> driyōšān parwardārtar.

(3) u-šān guft kū ān ī kehist pus ī Tūr ī Urwētōdah kē har rōz jāmag ī āhanēn ī asp-bālāy ast purr az nān ud pēm ud abārīg xwarišn bē ō driyōšān dahēd.

(4) Zardušt bē ō ān gyāg šud u-š ham-ayārīh abāg driyōšān parwardārīh rāy cand 2 mard ī agrē [pad] xwarišn frāz ō driyōšān burd ud kār kard.

Chapter 17 abar abaxšīšnīh ī-š nē ēwāz abar mardōm bē-š abārīg-iz dāmān

(1) ēn-iz paydāg kū-š sag-ē dīd kē 7 baccag zād ēstād ud 3 rōz būd tā-š ēc* xwarišn nē ayāft. har cē-š dīd, ēg-iš dahān frāz awišt burd ud stard homānāg būd.

(2) Zardušt cārag kard tēzīhā abar burdan ī nān awišt, ka-š burd bē murd būd.

Chapter 18 abar xūb-wizēnīh* ī zan ārzōg ī xwēš ud kāmag ī pidarān rāy pēš az ān ī sazāg-windīšnīh xwēš tōhmag nē gumēxtan

(1) ēn-iz paydāg kū ka pidar ōy rāy zan xwāst, Zardušt bē ō zan pahikārd kū-m rōy bē nimāyē kū tā-š cihrag ēwēnag brahm wēnād, ēn-iz kū-š cihrag huārzōg ayāb nē šnāsād*. (2) u-š zan rōy azišt abar wašt.

(3) ud Zardušt guft kū kē wēnišn az man abāz kunēd, nē warzēd ān ī man tarsagāhīh.

Chapter 19 abar padīriftan ī-š āfrāh az-iz wattarān ud bazakkarān* ud āsānīhā* ašnūdan kē ān and cand sūdōmandīh paydāg ān padīriftan

(1) ēn-iz paydāg kū bē ō grōh-ē mad kē andar gyāg pad wēš-dānišnīh āšnāgtar būd hēnd. <u-š>

歳のとき、両親と対立して家を出た。

(2) 彼はたずねた「最も正義を求め、貧者を養う人は誰ですか。」

(3) 彼らは答えた「トゥールの末子のウルウェートーダフです。彼は毎日馬の大きさほどの鉄の容器にパンや乳やその他の食べ物を満たして貧者に与えています。」

(4) ザルドウシュトはその場所に行き、その人に協力して貧者に食べ物を与えるため、大男2人分の食べ物を貧者のもとに運び配った。

第17章 人間だけでなく他の生き物に対する彼の憐みについて

(1) これも明らかであるが、彼は7匹の子犬を生んで、3日間何も食べていない犬に出会った。目につくものは何でも口にもっていこうとしたが、茫然としていた。

(2) ザルドウシュトは手を尽くして急いでその犬にパンを与えようとしたが、着いたときにはもう死んでいた。

第18章 自分の意志および両親の意図によって、良い妻を選ぶこと、そしてふさわしい妻が見つかるまで自分の種を混ぜないことについて

(1) これも明らかである。父親が彼のために妻を娶ろうとしたとき、ザルドウシュトは妻に申し出た「私に顔を見せてください。顔つきが見えるように。顔が好ましいかどうか分かるように。」(2) しかし彼女は顔をそむけた。

(3) 「私に顔を見せてくれないと、私を尊敬していないことになりますよ。」

第19章 彼が悪人や罪びとからの忠告も受け入れ、役に立つことが明らかなものをよく聞いて受け入れたことについて

(1) これも明らかである。かれは、その地で豊かな知識でよく知られた人々のもとへやつ

az-išān pursīd kū cē ast ō ruwān frayādišnīgtar.

(2) u-šān guft kū driyōšān parwardan ud wāstar ō gōspandān dādan, ēsm ō ātaxš burdan ud Hōm ō āb rēxtan ud was dēwān pad gōwišn yaštan, pad gōwišn ī dēn gōwīhēd.

(3) ēg parward Zardušt driyōšān ud wāstarēnīd gōspandān ud ēsm burd ō ātaxš ud Hōm hunīd ō āb. nē hagrīz cigām-ē Zardušt dēwān pad gōwišn yašt hēnd.

Chapter 20 abar madan ī-š ō 30-sālag<ih>

(1) ōwōn paydāg kū uzīd 30 sāl az bawīšn frāz, māh Spandarmad ud rōz Anagrān, pad ān kustag az nōg-rōz frāz 45 rōz, jašn ī wahārbūdāg xwand ō* gyāg-ē pad nāmcišt paydāg būd kū mardōmān az was kustag bē ō ān jašnžār šud hēnd raft ēstād.

(2) Zardušt ciyōn bē šudan ī ō jašnžār pad raftan ēstād, andar rāh pad dašt-ē ēwtāg bē xuft. (3) u-š pad xwamn dīd kū mardōm ī gētīg was ārayīšn bē ō abāxtar dāšt tā hamāg mardōm ī pad zamīg pad abāxtar paydāg bē būd hēnd. u-š pad tēx ī awēšān Mēdyōmāh ī Ārāstāyān, ciyōn Ārāstāy <ud> Porušasp brād būd. pēšōbāy az hamāg mardōm Mēdyōmāh bē ō pēš ī Zardušt šud hēnd.

(4) nimūdār būd kū fradom Mēdyōmāh, pas harwisw axw ī astōmand hāxtēnd.

Chapter 21 abar madan ī-š bē ō hampursagīh

(1) uzīd ān 45 rōz ī jašnžār, māh Ardwašīst, rōz Day pad Mihr, bāmdād Zardušt Hōm hunīdan rāy frāz ō bār ī Dāitī āb šud, ciyōn hampursagīh ī Zardušt padīš rāy rad ast ī ābān. (2) āb pad 4 xānag būd ēstād u-š Zardušt padīš bē widard. u-š fradom tā zang būd ud dudīgar tā ō šnūg ud sidīgar tā ō wizārišn ī dō rān ud cahārom tā ō gardan. (3) ēn

て来た。かれは彼らに「魂にとって最も助けとなるものは何ですか。」とたずねた。

(2) 彼らは言った「貧者を養うこと、家畜に飼葉を与えること、薪を火にくべること、ホームを水に注ぐこと、多くのデーウを言葉でデーエンと呼ばれる言葉で一祭ることである。」

(3) そこでザルドウシュトは貧者に食事を与え、家畜に飼葉をやり、薪を火にくべ、ホームを水の中に搾ったが、決してデーウを言葉で祭らなかった。

第20章 彼が30歳になったことについて

(1) このように明らかである。彼はスパンダルマド月のアナグラーンの日(12月30日)に30歳になったが、新年から45日目のワハールブーダグの祭りの日に、人々が各地からその祭りの場に集まる有名な場所に出かけた。

(2) ザルドウシュトは祭りの場に行く途中で荒野で一人で眠った。(3) そして次のような夢を見た。ゲーティグ界の人々が列をなして北に向かっていった。まるで地上のすべての人が北に現れたかのようであった。彼らの先頭にはアーラースターイの子メーディヨーマーフがいた。アーラースターイはポルシャスプの兄弟だった。すべての人々を率いてメーディヨーマーフはザルドウシュトの前に来た。

(4) これはまずメーディヨーマーフが、ついすべての物質界のものどもが改宗するということを示していた。

第21章 彼が会見に来ることについて

(1) 祭りの45日が過ぎ、アルドワヒシュト月のダイ・パド・ミフルの日(2月15日)の明け方、ザルドウシュトはホームを搾るためダーティー河の岸にやって来た。ザルドウシュトがそこで会見したのでその河は水の長になった。(2) 水は4層(?) になっていてザルドウシュトはそこを渡った。まず水はくるぶしまで来た。次に膝

nimūdār būd kū-š dēn pad 4 bār ō bālist rasēd, kē-š paydāgīh pad Zardušt ud Ušēdar ud Ušēdarmāh ud Sōšāns.

(4) ka-š az āb abar āmad u-š jāmag pōšīd, ēg-iš dīd Wahman Amahraspand. pad mard ēwēnag ī hucihr ī rōšn ī brāzāg*, kē-š wars wizīmag dāšt, ciyōn wizīmag nišan ī dōīh. paymōzan-ē ī abrešom homānāg būd paymōxt dāšt, kē-š nē būd ēc brīn ud darz padiš, cē xwad būd rōšnīh. u-š būd bālāy 9 and cand Zardušt.

(5) u-š pursīd az Zardušt kū kē hē ud az kē-ān hē u-t cē kāmagtom u-t pad <cē> ast tuxšīšn.

(6) u-š pāsoxēnīd kū Zardušt ham ī Spitāmān, andar axwān ahlāyīh kāmagtar, u-m kāmag kū āgāh bawam ān ī yazadān kāmag ud ān and ahlāyīh warzam cand-am nimāyēnd pad axw ī abēzag.

(7) u-š framūd Wahman bē ō Zardušt kū abar raw ō hanjaman ī mēnōgān.

(8) and cand Wahman pad 9 gām bē raft, Zardušt pad 90 gām. ud ka 90* gām šud būd u-š dīd hanjaman ī 7 Amahraspand[ān]. (9) ka bē ō 24 pāy* ī Amahraspandān mad, wuzurg rōšnīh ī Amahraspandān rāy ēg-iš sāyag ī xwēš pad zamīg nē dīd. (10) hanjaman gāh būd andar Ērān ud pad kustag ī Madān pad bār ī āb ī Dāitī.

(11) Zardušt namāz burd u-š guft kū namāz ō Ohrmazd, namāz ō Amahraspandān, ud frāz šud, pad gāh ī pursīšnīgān bē nišast.

Chapter 22 abar frašn-pursidārīh ī Zardušt

(1) pursīd az Ohrmazd kū [kadār ast] andar

まで、その次に股の付け根まで、そして首まできた。(3) これは彼のデーネが4度頂点を迎えるということ、すなわちその顕現はザルドウシュト、ウシェーダル、ウシェーダルマーフ、ソーシャーンズによるということを示している。

(4) 水からあがって服を着ると、アマフラスパンド神のワフマンを見た。ワフマンは人の姿で美しく、明るく、輝いており、髪は2つに分けてあった。というのは分けるというのは双性の印だからである。絹のような服を着ていたが、それには裁ち目も縫い目もなかった。それ自体が光明だからである。ワフマンの身の丈はザルドウシュトの9倍であった。

(5) ワフマンはザルドウシュトにたずねた「お前は誰で、誰の子か。何を最も望み、何に最も努力しているのか。」

(6) 彼は答えた「わたしはザルドウシュトで、スピタームの子です。世界の正義を最も欲し、神々の意志を知り、清浄な世界においてわたしに示される正義を実践するのが私の望みです。」

(7) ワフマンはザルドウシュトに言った「神霊たちの会合に行くがよい。」

(8) ワフマンが9歩で行くところをザルドウシュトは90歩で行った。90歩で進むと7アマフラスパンド諸神の会合を見た。(9) アマフラスパンド諸神から24歩のところまで近づくと、アマフラスパンド諸神の大いなる光明のために自分の影が地面に見えなかった。(10) 会合の場所はエーラーンのダーティー河のほとり、マダーンの方であった。

(11) ザルドウシュトは拝礼して言った「オフルマズド様に敬礼します。アマフラスパンド諸神に敬礼します。」そして前に進み出て質問者の席に座った。

第22章 ザルドウシュトが質問することについて

(1) ザルドウシュトはオフルマズドにたず

tanōmand gēhān fradom pahlomān kadār, dudīgar kadār ud sidīgar kadār.

(2) Ohrmazd pāsoxēnīd kū fradom pahlomīh humat, dudīgar hūxt, sidīgar huwaršt.

(3) pursīd Zardušt kū kadār ast weh, kadār wehtar ud kadār az harwispīn pahlom.

(4) Ohrmazd pāsoxēnīd kū nām ī Amahraspandān weh u-šān wēnišn wehtar u-šān framān-burdārīh az harwispīn pāšom.

(5) u-š pas nimūd dōīh ī buništān ud judāgīh ī abar har rāyēnišn. guft kū az awēšān mēnōgān ā-š dōšīd kē druwand ān ī wattar warzišn. Ahreman ān ī wattar warzišn kāmag būd. ahlāyīh mēnōg ī abzōnīg. Ohrmazd ahlāyīh dōšīd. mādagwarīhā nimūd judāgīh ī abar har rāyēnišn ī rōšnān az tārān. (6) u-š guft kū nē amā menišn*, nē kāmag, nē gōwišn, nē kunišn, nē dēn, nē axwān <pad āgenēn>. kē rōšnīh dōšēnd ā-š gyāg abāg rōšnān, kē tārigīh abāg tārān.

(7) u-š andar ham(?) rōz 3 bār xrad ī harwisp-āgāh abar burd. andar ham(?) frašn ī naxustēn bē nimūd asmān pad wuzurg rōšnīh ud bām. u-š pad nimūdārīh abāz dāšt tom az wēnišnīh awišt padīrag-ēstišnīh ī ān tom rāy.

(8) u-š nimūd xwēš cihrag asmān handāzagīhā, ka-š sar pad abartomīh ī asmān dāšt ud pāy pad asmān ī frōd, dast ō har 2 ālag ī asmān bē ayāft.

(9) u-š asmān pad ēwēnag ī warr-ē nihuft dāšt ud 6 Amahraspand padīš ham-bašnīh paydāg būd hēnd, ōwōn kū padisārīg har ēk az ān ī did, angust-ē homānāgīh paydāgīhist.

(10) Amahraspandān nimūd 3 ēwēnag passāxt ī pad dēn.

ねた「物質的な世界において優れたもののうち第1のものは何ですか。第2、第3は何ですか。」

(2) オフルマズドは答えた「優れたもののうち第1のものは善思であり、第2は善語、第3は善行である。」

(3) ザルドゥシュトはたずねた「良いものは何ですか。より良いものは何ですか。すべての中で最も良いものは何ですか。」

(4) オフルマズドは答えた「良いものはアマフラスパンド諸神の名である。より良いものは彼らを見ることである。すべての中で最も良いものは彼らに従うことである。」

(5) そして彼は原理が2つあることと、あらゆる配列において（両者が）分離していることを示して言った「その2つの神霊のうち不義なるものは悪い行動を選んだ。すなわちアフレマンは悪い行動を好み、増加の（恵み深い）神霊は正義を好んだ。オフルマズドは正義を選んだということ。とくに彼はあらゆる配列において光明と暗闇との分離を示した。」(6) 彼は言った「われらの考えも、望みも、言葉も、行ないも、デーモンも、世界も一致しない。光明を選ぶものは、その場所が光明とともにあり、暗闇を選ぶものは暗闇とともにある。」

(7) 同じ日に3度彼は（ザルドゥシュトに）全知の知恵を授けた。第1の質問に対してかれは大いなる光明と輝きをもつ天空を示した。彼はそれを示すことで、暗闇に対立して暗闇を視界から遠ざけた。

(8) 彼は天の大きさと自分の姿を示した。頭は天頂にあり、足は天の一番下に、手は天の両端に達していた。

(9) 彼は天を衣服のように身にまとった。6柱のアマフラスパンド諸神は彼と同じ身の丈で現れた。その様は次々と順番に現れる指のようであった。(?)

(10) アマフラスパンド諸神はデーモンにある3種の試練を示した。

(11) fradom cār ī ātaxšān ud Zardušt pad humat,
hūxt, huwaršt 3 gām frāz raft, nē sōxt.

(12) dudīgar ayōxšust ī garm ō war abar rēzīhist*,
padiš afsard, pad dast stad, ō Amahraspandān dāšt.
Ohrmazd guft kū pas az abēzag-dēnīh, ka pahikār ī
pad dēn bawēd, ān ī tō hāwišt ō war* abar rēzēnd,
pad dast abar gīrēnd, pad ān harwisp axw ī astōmand
bē wurrōyēnd.

(13) sidīgar brīd pad kārd, ēg* paydāg būd [ī]
andarōn <ī> aškamb, frāz tazīd xōn ud pas dast
abar mālīhist, drust būd.

(14) ēn nimāyīhist kū tō u-t ham-dēnān padīrēd
abēzag dēn pad ōstīgān nihān-dēnīh ōwōn kū pad
ciyōn sōzišn ī ātaxš ud tazišn ī ayōxšust ī garm ud
brīnišn* pad tēx nē wardišn az weh dēn.

(11) 最初は火の試練で、ザルドウシュトは
善思・善語・善行をもって3歩で火を越えた
が、(彼の体は) 燃えなかった。

(12) 次に熱い溶けた金属を胸の上に流した。
それは彼の上で冷たくなり、彼はそれを手でつ
かんでアマフラスバンド諸神に差し出した。オ
フルマズドは言った「清浄なデーンの後、デー
ンに関する論争が起こったとき、そなたの弟子
は自分の胸に溶けた金属を流して手でそれをつ
かむだろう。それによって世のすべての人々は
デーンを信じるであろう。」

(13) 第3にナイフで腹を切り、腹の内臓を
見せ、血が流れるが、手でこすると傷が癒えた。

(14) これが示しているのは、そなたとそな
たの同信者が清浄なるデーンをしっかりと秘か
に受け入れ、燃え盛る火も、熱い溶鉱も、ナイ
フによる傷も良きデーから改宗させないとい
うことである。

注

9.6 Y.31.14から。

10.14 ことわざ。

10.15 Cēcast: 湖の名。Cēcašt とも言う。サーサーン朝時代にはアゼルバイジャンのウルミア湖に比定され
た。cf. ZWY 6.10, GBd. 92.2 war # Cēcašt pad Ādurbādagān, <ī> garm-āb, *jud-gyān kū-š tis-iz
*gyānōmand andar nē bawēd. 「チェーチャシュト湖はアードウルバーダガンにあり、水は温かく、生命
はない、つまりそこには命あるものはいない。」